

○消防庁告示第五号

平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）第四の規定に基づき、昭和五十年消防庁告示第十四号（消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式）の一部を次のように改正する。

平成三十一年四月十八日

消防庁長官 黒田武一郎

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。

改正後

改正前

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票									
名称	所在	点検種別	機器点検	点検年月日	氏名	資格	防火 管理者 立会者	TEL	措置内容
				年 月 日～年 月 日	氏名	資格		TEL	
点検者		氏名		点検者 所属会社	氏名	資格	防火 管理者 立会者	TEL	
点検項目									
設置場所			点検結果			措置内容			
設置間隔			判定			不良内容			
設置応答性			A			B			
状況			C			D			
耐震措置			E			F			
表示・標識			不良内容			措置内容			
本体容器			判定			不良内容			
安全栓の封栓			A			B			
安全全栓			C			D			
使用済みの表示装置			E			F			
押し金具・レバー等			不良内容			措置内容			
キヤッター			判定			不良内容			
ホース			A			B			
ノズル・ホーン・ノズル栓			C			D			
指示圧力計			E			F			
圧力調整器			不良内容			措置内容			
安全全弁			判定			不良内容			
保持装置			A			B			
車輪(車載式)			C			D			
ガス導入管(車載式)			E			F			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは酸化炭素消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第1

(その1)

消火器具点検票									
名称	所在	点検種別	機器点検	点検年月日	氏名	資格	防火 管理者 立会者	TEL	措置内容
				年 月 日～年 月 日	氏名	資格		TEL	
点検者		氏名		点検者 所属会社	氏名	資格	防火 管理者 立会者	TEL	
点検項目									
設置場所			点検結果			措置内容			
設置間隔			判定			不良内容			
設置応答性			A			B			
状況			C			D			
耐震措置			E			F			
表示・標識			不良内容			措置内容			
本体容器			判定			不良内容			
安全栓の封栓			A			B			
安全全栓			C			D			
使用済みの表示装置			E			F			
押し金具・レバー等			不良内容			措置内容			
キヤッター			判定			不良内容			
ホース			A			B			
ノズル・ホーン・ノズル栓			C			D			
指示圧力計			E			F			
圧力調整器			不良内容			措置内容			
安全全弁			判定			不良内容			
保持装置			A			B			
車輪(車載式)			C			D			
ガス導入管(車載式)			E			F			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは酸化炭素消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

備考	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	本 体 容 器 等	内 容 等	液 面 表 示	性 状	消 火 薬 劑 量	加 圧 用 ガ ス 容 器	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	ホ ー ス	開 閉 式 / ス べ ー ト 切 替 式 / ス べ ー ト	指 示 圧 力 計	使 用 済 み の 表 示 装 置	圧 力 調 整 器	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (掛 圧 検 を 含 む)	粉 上 り 防 止 用 封 板	バ ッ キ ン	サイ ホ ン プ ・ ガ ス 導 入 管	ろ 過	放 射 能 力	消 火 器 の 耐 圧 性 能	簡 易 用 消 火 器		
																												外 形	水 量	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物質消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の票措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具 (その2)

備考	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	本 体 容 器 等	内 容 等	液 面 表 示	性 状	消 火 薬 劑 量	加 圧 用 ガ ス 容 器	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	ホ ー ス	開 閉 式 / ス べ ー ト 切 替 式 / ス べ ー ト	指 示 圧 力 計	使 用 済 み の 表 示 装 置	圧 力 調 整 器	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (掛 圧 検 を 含 む)	粉 上 り 防 止 用 封 板	バ ッ キ ン	サイ ホ ン プ ・ ガ ス 導 入 管	ろ 過	放 射 能 力	消 火 器 の 耐 圧 性 能	簡 易 用 消 火 器		
																												外 形	水 量	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物質消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の票措置した内容を記入すること。

別記様式第2

(その1)

屋内消火栓設備点検票									
名称	防火管理者 立会者								
所在	機器・総合 氏名		点検年月日	年	月	日	TEL	社名	住所
点検種別	機器・総合 氏名								
点検者	氏名								
点検名	ポンプ		製造者名		電動機				
	型式等		型式等		型式等				
点検項目									
機器									
点検結果									
種類・容量等の内容									
判定不良内容									
措置内容									
貯水									
種類									
量									
m <sup>3</sup>									
給水									
水									
圧力									
計									
種類									
周囲の状況									
外形									
表示									
電圧計・電流計									
V									
A									
電動機									
電圧計・電流計									
V									
A									
制御機器									
ヒューズ類									
A									
継電器									
表示灯									
結線									
接地									
種接地									
端子									
備品等									
種接地									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第2

(その1)

屋内消火栓設備点検票									
名称	防火管理者 立会者								
所在	機器・総合 氏名		点検年月日	年	月	日	TEL	社名	住所
点検種別	機器・総合 氏名								
点検者	氏名								
点検名	ポンプ		製造者名		電動機				
	型式等		型式等		型式等				
点検項目									
機器									
点検結果									
種類・容量等の内容									
判定不良内容									
措置内容									
貯水									
種類									
量									
m <sup>3</sup>									
給水									
水									
圧力									
計									
種類									
周囲の状況									
外形									
表示									
電圧計・電流計									
V									
A									
電動機									
電圧計・電流計									
V									
A									
制御機器									
ヒューズ類									
A									
継電器									
表示灯									
結線									
接地									
種接地									
端子									
備品等									
種接地									

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その2)

加圧ポンプ送水装置	ポンプ	電気	機械	外形	直接操作部		周囲の状況													
					連隔操作部	機械	周囲の状況	専用						兼用	MPa	MPa				
																	連隔起動部	外形	MPa	MPa
減圧のための措置																				
高圧水槽方式																				
減圧のための措置																				
高圧水槽方式																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その2)

加圧ポンプ送水装置	ポンプ	電気	機械	外形	直接操作部		周囲の状況													
					連隔操作部	機械	周囲の状況	専用						兼用	MPa	MPa				
																	連隔起動部	外形	MPa	MPa
減圧のための措置																				
高圧水槽方式																				
減圧のための措置																				
高圧水槽方式																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。



別記様式第3

(その1)

スプリンクラー設備点検票									
名称		防火	管理者						
所在		立会者							
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	日	年	月	日
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	T E L					
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機・内蔵機器	型式等					
	型式等								
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容	措置内容	種別・容量等の内容				
					点検				
貯水槽	水量	m <sup>3</sup>							
			水 (水道の用に供給する水管を水源とするものを除く。)						
配水管	水圧	計							
			圧力計						
バルブ	種類								
		周囲の状況							
電動機	外形	形状							
			表示						
加圧ポンプ	電圧計・電流計	V	A						
				回転計					
燃焼機器	開閉器・スイッチ類	r/min							
			ヒューズ類						
送水装置	継電器								
		表示灯							
制御装置	結線								
		接地							
式	子	備品等							
			種接地						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 強圧装置のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

スプリンクラー設備点検票									
名称		防火	管理者						
所在		立会者							
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	日	年	月	日
点検者	資格 番号	点検者所属会社	社名	T E L					
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機・内蔵機器	型式等					
	型式等								
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容	措置内容	種別・容量等の内容				
					点検				
貯水槽	水量	m <sup>3</sup>							
			水 (水道の用に供給する水管を水源とするものを除く。)						
配水管	水圧	計							
			圧力計						
バルブ	種類								
		周囲の状況							
電動機	外形	形状							
			表示						
加圧ポンプ	電圧計・電流計	V	A						
				回転計					
燃焼機器	開閉器・スイッチ類	r/min							
			ヒューズ類						
送水装置	継電器								
		表示灯							
制御装置	結線								
		接地							
式	子	備品等							
			種接地						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 強圧装置のある種は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。





別記様式第3 ストリンクラー設備(その3)

配管等	管継手								
	支持金具・つり金具								
	パルプ装置								
	ろ過装置								
	逃し配管								
	流水検知装置二次側配管								
	標識								
	周囲の状況								
	外形								
	送水口								
ストリンクラーヘッド	外形								
	感熱障害								
	散水分布障害								
	未警戒部分								
	適応性								
	パルプ本体等								
	リターデインジ・チャンバー								
	圧力スイッチ								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
排水検知装置	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
排水検知装置	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
排水検知装置	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
排水検知装置	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の検措置した内容を記入すること。

別記様式第3 ストリンクラー設備(その3)

配管等	管継手								
	支持金具・つり金具								
	パルプ装置								
	ろ過装置								
	逃し配管								
	流水検知装置二次側配管								
	標識								
	周囲の状況								
	外形								
	送水口								
ストリンクラーヘッド	外形								
	感熱障害								
	散水分布障害								
	未警戒部分								
	適応性								
	パルプ本体等								
	リターデインジ・チャンバー								
	圧力スイッチ								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
排水検知装置	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
排水検知装置	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								
	一斉開放弁(電磁弁を含む)								
	排水検知装置								
	圧力検知装置								
	音響警報装置・表示装置								
	減圧警報装置								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の検措置した内容を記入すること。

別記様式第3 スプリングブレーキ設備(その4)

総		合	点	検				
閉鎖型スプリングブレーキ装置	加圧送水装置							
	表示・警報等							
ポンプ性能等	電動機の運転電流	A						
	運転状況							
開放型スプリングブレーキ装置	水圧力	MPa						
	減圧のための措置							
高架水槽	表示・警報等							
	放水圧力	MPa						
減圧のための措置	放水圧力	MPa						
	減圧のための措置							
本方道連結式	加水送水装置							
	表示・警報等							
ポンプ性能等	電動機の運転電流	A						
	運転状況							
開放型スプリングブレーキ装置	減圧のための措置							
	表示・警報等							
高架水槽	減圧のための措置							
	一斉開放弁							
本方道連結式	減圧のための措置							
	一斉開放弁							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。  
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
3 半尺欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 運転状況のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3 スプリングブレーキ設備(その4)

総		合	点	検				
閉鎖型スプリングブレーキ装置	加圧送水装置							
	表示・警報等							
ポンプ性能等	電動機の運転電流	A						
	運転状況							
開放型スプリングブレーキ装置	水圧力	MPa						
	減圧のための措置							
高架水槽	表示・警報等							
	放水圧力	MPa						
減圧のための措置	放水圧力	MPa						
	減圧のための措置							
本方道連結式	加水送水装置							
	表示・警報等							
ポンプ性能等	電動機の運転電流	A						
	運転状況							
開放型スプリングブレーキ装置	減圧のための措置							
	表示・警報等							
高架水槽	減圧のための措置							
	一斉開放弁							
本方道連結式	減圧のための措置							
	一斉開放弁							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。  
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
3 半尺欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 運転状況のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その5)

備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	別記様式第3			
											ポンプ	性能等	加圧送水装置	
													表示・警報等	電動機の運転電流
													放水	水量
減圧のための措置														
水	高方	放	水	圧	力	MPa	L/min	表示・警報等	減圧のための措置	水量	L/min			
												放	水	圧
検	水	高	架	式	放	水	圧	力	MPa	L/min	表示・警報等			
槽	水	架	式	放	水	圧	力	MPa	L/min	表示・警報等	減圧のための措置			

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択技のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備(その5)

備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	別記様式第3			
											ポンプ	性能等	加圧送水装置	
													表示・警報等	電動機の運転電流
													放水	水量
減圧のための措置														
水	高方	放	水	圧	力	MPa	L/min	表示・警報等	減圧のための措置	水量	L/min			
												放	水	圧
検	水	高	架	式	放	水	圧	力	MPa	L/min	表示・警報等			
槽	水	架	式	放	水	圧	力	MPa	L/min	表示・警報等	減圧のための措置			

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択技のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第4

水噴霧消火設備点検票

(その1)

名称			防火	
所在			管理者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名
	型式等	型式等	型式等	
点検項目		点検結果		措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容
		機器	点検	
貯水	槽	種別		
水	量	m <sup>3</sup>		
水	状			
給水	装置			
水	位	計		
圧	力	計		
パ	ル	フ		
周囲の状況				
加ボ	電	表		
圧	電	圧計・電流計	V	A
送	機	開閉器・スイッチ類		
水	の	ヒューズ類	A	
方	制	電		
装	御	器		
式	装	示		
置	結	燈		
	接	統		
	地			
	予	備		
	品	等		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の票格置した内容を記入すること。

別記様式第4

水噴霧消火設備点検票

(その1)

名称			防火	
所在			管理者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	資格番号	点検者所属会社	住所	
点検設備名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名
	型式等	型式等	型式等	
点検項目		点検結果		措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容
		機器	点検	
貯水	槽	種別		
水	量	m <sup>3</sup>		
水	状			
給水	装置			
水	位	計		
圧	力	計		
パ	ル	フ		
周囲の状況				
加ボ	電	表		
圧	電	圧計・電流計	V	A
送	機	開閉器・スイッチ類		
水	の	ヒューズ類	A	
方	制	電		
装	御	器		
式	装	示		
置	結	燈		
	接	統		
	地			
	予	備		
	品	等		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の票格置した内容を記入すること。





別記様式第5

(その1)

泡消火設備点検票									
名称	防火管理者								
所在	防火管理者								
点検種別	立会者								
点検者	機器・総合	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検種別	氏名	点検者所属会社	社名	TEL					
	資格番号	住所							
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検備名	ポンプ	製造者名	電動機	型式等	製造者名	型式等	泡消火薬剤	混合装置	型式等
	製造者名	型式等	製造者名	型式等	製造者名	型式等	製造者名	型式等	製造者名
点検項目									
機器点検									
種別・容量等の内容									
判定									
不良内容									
措置内容									
貯水	槽	種別							
	水量	m <sup>3</sup>							
水	水	状態							
	給水	装置							
水源	水	位置							
	圧力	計							
バルブ	カ	種類							
	周囲	状況							
加圧	外	形状							
	電	表示							
ポンプ	電	電圧計・電流計	V	A					
	機	開閉器・スイッチ類							
制御	ヒューズ	種類	A						
	電	機器							
送水	表	指示	灯						
	結	線	接続						
方式	接	地	種	接地					
	予	備	品	等					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

(その1)

泡消火設備点検票									
名称	防火管理者								
所在	防火管理者								
点検種別	立会者								
点検者	機器・総合	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検種別	資格番号	点検者所属会社	社名	TEL					
	氏名	住所							
点検者	氏名	所属会社	住所						
点検備名	ポンプ	製造者名	電動機	型式等	製造者名	型式等	泡消火薬剤	混合装置	型式等
	製造者名	型式等	製造者名	型式等	製造者名	型式等	製造者名	型式等	製造者名
点検項目									
機器点検									
種別・容量等の内容									
判定									
不良内容									
措置内容									
貯水	槽	種別							
	水量	m <sup>3</sup>							
水	水	状態							
	給水	装置							
水源	水	位置							
	圧力	計							
バルブ	カ	種類							
	周囲	状況							
加圧	外	形状							
	電	表示							
ポンプ	電	電圧計・電流計	V	A					
	機	開閉器・スイッチ類							
制御	ヒューズ	種類	A						
	電	機器							
送水	表	指示	灯						
	結	線	接続						
方式	接	地	種	接地					
	予	備	品	等					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。





別記様式第5

泡消火設備（その3）

泡射機 消火薬剤貯蔵槽	消火薬剤				
	計	L			
泡消火薬剤等	圧力	MPa			
	バルブ	形			
混合装置等 泡消火薬剤等	外				
	薬剤混合装置				
泡消火薬剤等	加圧送液装置				
	外				
泡放出口	泡放出口				
	未警戒部分				
泡放出口	バルブ本体等	MPa			
	リターンバルブ・チェンバー				
圧力検知装置・表示装置	圧力検知装置	設定圧力 MPa			
	圧力検知装置	MPa			
音響警報装置・表示装置	音響警報装置				
	表示装置				
一斉開放弁（電磁弁を含む。）					
防護区画（高圧泡を用いる設備） 区画変更等（高圧泡を用いる設備） 開口部の自動閉鎖装置（高圧泡を用いる設備に限る。）					
非常停止装置（高圧泡を用いる設備に限る。）					
泡放射用器具格納箱等	周囲の状況				
	泡放射用器具格納箱	外形			
泡放射用器具格納箱等	ホース	外形	ホース m ×	ノズル径 mm	
	ホース	ホースの耐圧性能			
耐震措置	ホース接続口				
	閉弁				
耐震措置	開弁				
	表示灯				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の事前置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備（その3）

泡射機 消火薬剤貯蔵槽	消火薬剤				
	計	ℓ			
泡消火薬剤等	圧力	MPa			
	バルブ	形			
混合装置等 泡消火薬剤等	外				
	薬剤混合装置				
泡消火薬剤等	加圧送液装置				
	外				
泡放出口	泡放出口				
	未警戒部分				
泡放出口	バルブ本体等	MPa			
	リターンバルブ・チェンバー				
圧力検知装置・表示装置	圧力検知装置	設定圧力 MPa			
	圧力検知装置	MPa			
音響警報装置・表示装置	音響警報装置				
	表示装置				
一斉開放弁（電磁弁を含む。）					
防護区画（高圧泡を用いる設備） 区画変更等（高圧泡を用いる設備） 開口部の自動閉鎖装置（高圧泡を用いる設備に限る。）					
非常停止装置（高圧泡を用いる設備に限る。）					
泡放射用器具格納箱等	周囲の状況				
	泡放射用器具格納箱	外形			
泡放射用器具格納箱等	ホース	外形	ホース m ×	ノズル径 mm	
	ホース	ホースの耐圧性能			
耐震措置	ホース接続口				
	閉弁				
耐震措置	開弁				
	表示灯				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の事前置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備 (その4)

総合点検										
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置							
		電動機の運転電流	表示・警報等							
	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置							
		一斉開放弁	表示・警報等							
	高架構造方式等	分布等	低発泡を用いるもの							
		減圧のための措置	高発泡を用いるもの							
	移動式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置						
			電動機の運転電流	表示・警報等						
	高架構造方式等	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置						
			減圧のための措置	表示・警報等						
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 識別記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備 (その4)

総合点検										
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置							
		電動機の運転電流	表示・警報等							
	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置							
		一斉開放弁	表示・警報等							
	高架構造方式等	分布等	低発泡を用いるもの							
		減圧のための措置	高発泡を用いるもの							
	移動式の泡消火設備	ポンプ方式	駆動性能等	加圧送水装置						
			電動機の運転電流	表示・警報等						
	高架構造方式等	ポンプ方式	運転状況	減圧のための措置						
			減圧のための措置	表示・警報等						
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 識別記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第6 (その1)

不活性ガス（二酸化炭素、窒素、IG-55、IG-541）消火設備点検票(区画名：  
 ) (設備方式: 全城・局所・移動)

名称		防火 管理者
所在地		
点検種別	機器・総合 氏名	点検年月日 年 月 日 ~ 年 月 日
点検者	資格 番号 氏名	所属会社 住所 TEL
点検項目		点検結果 判定不良内容
		措置内容

消火 剤貯 蔵容 器等	周 囲 の 状 況 形 態	点 検 結 果 判 定 不 良 内 容	措 置 内 容	機 器 点 検	
				機 器 点 検	機 器 点 検
消火剤貯蔵容器等	高圧式				
	安全装置				
	容器弁				
	開放装置				
	電気式				
	ガス圧式				
	ガス圧式				
	液面計・圧力計				
	圧力警報装置・安全装置等				
	自動冷却機				
	放出弁				
	開放装置				
	電気式				
	ガス圧式				
	ガス圧式				
織造容器等	管・集管				
	接続管				
	起動用				
	ガス容器				
	安全装置				
	開放装置				
	電気式				
	手動式				
	安全装置				
	開放装置				
	電気式				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 ※印のあるものは、(その5) に添付ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第6 (その1)

不活性ガス（二酸化炭素、窒素、IG-55、IG-541）消火設備点検票(区画名：  
 ) (設備方式: 全城・局所・移動)

名称		防火 管理者
所在地		
点検種別	機器・総合 資格 番号 氏名	点検年月日 年 月 日 ~ 年 月 日
点検者	資格 番号 氏名	所属会社 住所 TEL
点検項目		点検結果 判定不良内容
		措置内容

消火 剤貯 蔵容 器等	周 囲 の 状 況 形 態	点 検 結 果 判 定 不 良 内 容	措 置 内 容	機 器 点 検	
				機 器 点 検	機 器 点 検
消火剤貯蔵容器等	高圧式				
	安全装置				
	容器弁				
	開放装置				
	電気式				
	ガス圧式				
	ガス圧式				
	液面計・圧力計				
	圧力警報装置・安全装置等				
	自動冷却機				
	放出弁				
	開放装置				
	電気式				
	ガス圧式				
	ガス圧式				
織造容器等	管・集管				
	接続管				
	起動用				
	ガス容器				
	安全装置				
	開放装置				
	電気式				
	手動式				
	安全装置				
	開放装置				
	電気式				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 ※印のあるものは、(その5) に添付ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第6 不活性ガス消火設備 (その2)

別記様式第6	選択弁	本体機能	外形示能		専用兼用
			機	形	
			開放装置	ガス圧式	
操作管・逆止弁	機	機	外形		
起動装置	手動式起動装置	電源表示灯	周囲の状況		
			操作箱		
			交換		
設置	自起動装置	火災感知装置	専用兼用		
			自動・手動切替装置		
			自動・手動切替表示灯		
警報装置	外部警報	音	形		
			報		
			警		
制御	電圧計	開閉器・スイッチ類	V		
			ヒューズ	A	
			継電器		
盤	放出制御機能	接続地	秒		
			遅延装置		
			自動・手動切替機能		
	制御盤用音警報装置				
	予備品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択弁のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置を記入すること。

別記様式第6 不活性ガス消火設備 (その2)

別記様式第6	選択弁	本体機能	外形示能		専用兼用
			機	形	
			開放装置	ガス圧式	
操作管・逆止弁	機	機	外形		
起動装置	手動式起動装置	電源表示灯	周囲の状況		
			操作箱		
			交換		
設置	自起動装置	火災感知装置	専用兼用		
			自動・手動切替装置		
			自動・手動切替表示灯		
警報装置	外部警報	音	形		
			報		
			警		
制御	電圧計	開閉器・スイッチ類	V		
			ヒューズ	A	
			継電器		
盤	放出制御機能	接続地	秒		
			遅延装置		
			自動・手動切替機能		
	制御盤用音警報装置				
	予備品等				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択弁のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置を記入すること。



別記様式第6 不活性ガス消火設備（その4）

総合点検		総合点検		
全滅放出方式・局所放出方式	警報装置	秒		
全滅放出方式	遅延装置			
	開口部の自動閉鎖装置等			
局所放出方式	起動装置・選択弁			
	配管・配管接続部			
局所放出方式	放出表示灯			
	警報装置			
局所放出方式	起動装置・選択弁			
	配管・配管接続部			
移動式	ノース・ホース閉弁			
	ホース・ホース接続部			
備考				
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択後のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第6 不活性ガス消火設備（その4）

総合点検		総合点検		
全滅放出方式・局所放出方式	警報装置	秒		
全滅放出方式	遅延装置			
	開口部の自動閉鎖装置等			
局所放出方式	起動装置・選択弁			
	配管・配管接続部			
局所放出方式	放出表示灯			
	警報装置			
局所放出方式	起動装置・選択弁			
	配管・配管接続部			
移動式	ノース・ホース閉弁			
	ホース・ホース接続部			
備考				
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択後のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その5)

番号 容器番号	二酸化炭素の場合			その他の消火剤 全質量 (kg)	充てん 圧力 (20℃) (MPa)	点検年月日及び容器表面温度							
	全質量 (kg)	空質量 (kg)	消火剤量 (kg)			年 月 日 ℃	年 月 日 ℃	年 月 日 ℃	年 月 日 ℃				

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第6

不活性ガス消火設備 (その5)

番号 容器番号	二酸化炭素の場合			その他の消火剤 全質量 (kg)	充てん 圧力 (20℃) (MPa)	点検年月日及び容器表面温度							
	全質量 (kg)	空質量 (kg)	消火剤量 (kg)			年 月 日 ℃	年 月 日 ℃	年 月 日 ℃	年 月 日 ℃				

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。







別紙様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その3)

配管等	支持金具・つり金具				
配管の安全装置等	安全装置破壊板				
消火剤等	排出措置				
圧力上昇防止措置					
放出表示灯					
噴射ヘッド	外形				
放射障害					
防区画変更等					
開口部の自閉閉鎖装置	電気で作動するもの				
ガス正で作動するもの					
外形	形状				
非常電源端子電圧	V				
端子電圧					
充電装置					
充電装置					
結線接続					
周囲の状況					
納入箱	m				
ホースリール					
ホースリール					
表示灯・標識(移動式)					
耐震措置					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4にすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の整備した内容を記入すること。

別紙様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その3)

配管等	支持金具・つり金具				
配管の安全装置等	安全装置破壊板				
消火剤等	排出措置				
圧力上昇防止措置					
放出表示灯					
噴射ヘッド	外形				
放射障害					
防区画変更等					
開口部の自閉閉鎖装置	電気で作動するもの				
ガス正で作動するもの					
外形	形状				
非常電源端子電圧	V				
端子電圧					
充電装置					
充電装置					
結線接続					
周囲の状況					
納入箱	m				
ホースリール					
ホースリール					
表示灯・標識(移動式)					
耐震措置					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4にすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の整備した内容を記入すること。

別記様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その4)

総合検査									
警報装置	位置	秒							
全滅放出方式・局所放出方式	全滅放出方式								
警報装置	位置	秒							
開口部の自動閉鎖装置									
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
放出表示灯									
警報装置	位置								
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
移動式	ノズル開閉	非							
ホース・ホース接続部									
備考									
機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の整備置した内容を記入すること。

別記様式第7

ハロゲン化物消火設備 (その4)

総合検査									
警報装置	位置	秒							
全滅放出方式・局所放出方式	全滅放出方式								
警報装置	位置	秒							
開口部の自動閉鎖装置									
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
放出表示灯									
警報装置	位置								
起動装置・選択弁									
配管・配管接続部									
移動式	ノズル開閉	非							
ホース・ホース接続部									
備考									
機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の整備置した内容を記入すること。







別記様式第8 粉未消火設備 (その3)

配管等	管継手				
支持金具・つり金具					
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊板				
放出表示灯	外形				
	放射障害				
防護区画変更等	外形				
	開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの			
外形	ガスタンで作動するもの				
	非常電源	端子電圧	V		
充電装置	充電装置				
	充電装置				
接続線	接続線				
	周囲の状況				
規格	収納箱				
	ホースリール	m			
ホースリール等	ホースリール				
	ホースリール				
表示灯・標識 (移動式)					
耐震措置					

- 備考
- この目録の大きさは、日本標準規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 追加欄のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の添付画した内容を記入すること。

別記様式第8 粉未消火設備 (その3)

配管等	管継手				
支持金具・つり金具					
配管の安全装置等	安全装置				
	破壊板				
放出表示灯	外形				
	放射障害				
防護区画変更等	外形				
	開口部の自動閉鎖装置	電気で作動するもの			
外形	ガスタンで作動するもの				
	非常電源	端子電圧	V		
充電装置	充電装置				
	充電装置				
接続線	接続線				
	周囲の状況				
規格	収納箱				
	ホースリール	m			
ホースリール等	ホースリール				
	ホースリール				
表示灯・標識 (移動式)					
耐震措置					

- 備考
- この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 追加欄のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の添付画した内容を記入すること。





別記様式第8					粉末消火設備 (その5)				
番号	容器番号	全質量 (kg)	空質量 (kg)	加圧用・ 起動用ガス 質量 (kg)	点検年月日			点検時加圧用・起動用ガス質量 (kg)	
		(容器弁を含む)	(容器弁を含む)		年	月	日		

備考 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。

別記様式第8					粉末消火設備 (その5)				
番号	容器番号	全質量 (kg)	空質量 (kg)	加圧用・ 起動用ガス 質量 (kg)	点検年月日			点検時加圧用・起動用ガス質量 (kg)	
		(容器弁を含む)	(容器弁を含む)		年	月	日		

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

別記様式第9

屋外消火栓設備点検票

(その1)

名称				防火管理者	
所在				防火立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL	
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	社名	TEL
点検備名	ポンプ	製造者名		電動機	製造者名
	型式等			型式等	
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容判定不良内容			
貯水		槽量	種別		
水		m <sup>3</sup>			
水		給水装置			
源		水位計			
圧		力計			
バルブ		種類			
周囲の状況					
加圧機		電圧計・電流計	V	A	
送水機		開閉器・スイッチ類			
制御		ヒューズ類	A		
水方		継電器			
式		表示灯			
装置		結線接続			
子備品等		種接地			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備点検票

(その1)

名称				防火管理者	㊦
所在				防火立会者	㊦
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL	
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	社名	TEL
点検備名	ポンプ	製造者名		電動機	製造者名
	型式等			型式等	
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容判定不良内容			
貯水		槽量	種別		
水		m <sup>3</sup>			
水		給水装置			
源		水位計			
圧		力計			
バルブ		種類			
周囲の状況					
加圧機		電圧計・電流計	V	A	
送水機		開閉器・スイッチ類			
制御		ヒューズ類	A		
水方		継電器			
式		表示灯			
装置		結線接続			
子備品等		種接地			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第9

屋外消火栓設備 (その3)

屋外消火栓設備等	屋外消火栓箱	位置・周囲の状況								
	表示形									
屋外消火栓設備等	ホース・ノズル	外形	ホース径 mm	ノズル径 mm						
	周囲の状況									
屋外消火栓設備等	屋外消火栓	外形								
	消火栓開閉弁									
耐震措置	始動表示灯									
	耐震措置									
総 合 点 検										
加圧送水装置	加圧送水装置									
	表示・警報等									
電動機等	電動機の運転電流			A						
	運転状況									
放水方式	放水	水圧	力	MPa						
	減圧のための措置	水量		L/min						
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水	水圧	力	MPa						
	減圧のための措置	水量		L/min						
備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
	測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 測定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択後のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備 (その3)

屋外消火栓設備等	屋外消火栓箱	位置・周囲の状況								
	表示形									
屋外消火栓設備等	ホース・ノズル	外形	ホース径 mm	ノズル径 mm						
	周囲の状況									
屋外消火栓設備等	屋外消火栓	外形								
	消火栓開閉弁									
耐震措置	始動表示灯									
	耐震措置									
総 合 点 検										
加圧送水装置	加圧送水装置									
	表示・警報等									
電動機等	電動機の運転電流			A						
	運転状況									
放水方式	放水	水圧	力	MPa						
	減圧のための措置	水量		L/min						
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水	水圧	力	MPa						
	減圧のための措置	水量		L/min						
備考	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名
	測定機器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 測定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択後のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。

別記様式第10

(その1)

動力消防ポンプ設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	点検者所属会社	TEL
		社名	住所
点検名	製造者名		
	型式等		
点検項目	点検結果	判定	不良内容
	機器		措置内容
周囲の状況等			
水貯槽	容量	m <sup>3</sup>	
水源	水量		
給水装置	状況		
周囲の状況			
吸管投入	吸管投入		
孔・採水口	採水口	開閉弁	
	標		
燃料	油	L	
潤滑	油		
内燃機	外部解凍液		
蓄電池	端子電圧	V	
起動装置	電圧		
動力伝達装置	電圧		
冷却装置	ラジエーター等		
吸排気装置	冷却ファン		
本体	吸排気装置		
真空潤滑剤	潤滑剤		
ポンプ	自動停止スイッチ		
作計	器具		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添削した内容を記入すること。

別記様式第10

(その1)

動力消防ポンプ設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日
点検者	資格番号	点検者所属会社	TEL
	氏名	社名	住所
点検名	製造者名		
	型式等		
点検項目	点検結果	判定	不良内容
	機器		措置内容
周囲の状況等			
水貯槽	容量	m <sup>3</sup>	
水源	水量		
給水装置	状況		
周囲の状況			
吸管投入	吸管投入		
孔・採水口	採水口	開閉弁	
	標		
燃料	油	ℓ	
潤滑	油		
内燃機	外部解凍液		
蓄電池	端子電圧	V	
起動装置	電圧		
動力伝達装置	電圧		
冷却装置	ラジエーター等		
吸排気装置	冷却ファン		
本体	吸排気装置		
真空潤滑剤	潤滑剤		
ポンプ	自動停止スイッチ		
作計	器具		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添削した内容を記入すること。

別記様式第10 動力消防ポンプ設備 (その2)

車台装置・搬送装置		備		総		合		点		検				
装	吸管・ストレーナー													
積	外	形	ホース	径										
載	ホース・	ホースの耐圧性能	ホース	径										
器	ノズル等	ノズルの耐圧性能	ノズル	径										
具	は	こ												
破壊器具その他の器具														
備														
考														
機	器	名	型	式	校	三	年	月	日	製	造	者	名	
測	定	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者
機	器													

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第10 動力消防ポンプ設備 (その2)

車台装置・搬送装置		備		総		合		点		検				
装	吸管・ストレーナー													
積	外	形	ホース	径										
載	ホース・	ホースの耐圧性能	ホース	径										
器	ノズル等	ノズルの耐圧性能	ノズル	径										
具	は	こ												
破壊器具その他の器具														
備														
考														
機	器	名	型	式	校	三	年	月	日	製	造	者	名	
測	定	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者
機	器													

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第11

(その1)

自動火災報知設備点検票									
名称	所在地	点検年月日	点検者 氏名	住所	TEL	防火 管理者 立会者			
点検種別	機器・総合	年 月 日	氏名	住所	TEL				
点検者	氏名	住所	住所						
点検名	受信機	型式等	製造者名						
点検項目									
種類・容量等の内容		点検結果	不良内容			措置内容			
機器	点検項目	判定							
予備電源(非充電池)	外形								
端子電圧	端子電圧	V							
※切替電線	※切替電線								
※充電電線	※充電電線								
※結線の状況	※結線の状況								
周囲の形状	周囲の形状								
外形	外形								
表示	表示								
警戒区域の表示装置	警戒区域の表示装置								
電圧計	電圧計	V							
受信機	受信機								
ストレーチング	ストレーチング								
送信機	送信機	A							
※継電器	※継電器								
※通話線	※通話線								
※結線	※結線								
※接地	※接地								
※付属装置	※付属装置								
※蓄積式	※蓄積式								
※アナログ式	※アナログ式								
※二信号式	※二信号式								
※その他	※その他								
※注意事項	※注意事項								
※測定表示温度等	※測定表示温度等								
※感知器作動等の表示	※感知器作動等の表示								
※準備品等	※準備品等								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

(その1)

自動火災報知設備点検票									
名称	所在地	点検年月日	点検者 氏名	住所	TEL	防火 管理者 立会者			
点検種別	機器・総合	年 月 日	氏名	住所	TEL				
点検者	資格 番号	住所	住所						
点検名	受信機	型式等	製造者名						
点検項目									
種類・容量等の内容		点検結果	不良内容			措置内容			
機器	点検項目	判定							
予備電源(非充電池)	外形								
端子電圧	端子電圧	V							
※切替電線	※切替電線								
※充電電線	※充電電線								
※結線の状況	※結線の状況								
周囲の形状	周囲の形状								
外形	外形								
表示	表示								
警戒区域の表示装置	警戒区域の表示装置								
電圧計	電圧計	V							
受信機	受信機								
ストレーチング	ストレーチング	A							
送信機	送信機								
※継電器	※継電器								
※通話線	※通話線								
※結線	※結線								
※接地	※接地								
※付属装置	※付属装置								
※蓄積式	※蓄積式								
※アナログ式	※アナログ式								
※二信号式	※二信号式								
※その他	※その他								
※注意事項	※注意事項								
※測定表示温度等	※測定表示温度等								
※感知器作動等の表示	※感知器作動等の表示								
※準備品等	※準備品等								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11 自動火災報知設備 (その2)

外形	警 戒 区 域								
	未 警 戒 区 域								
感 知 器	機 能 障 害 性								
	ス ポ ツ ト 型	差動電圧(再) 熱アナログ							
知 器	※ 熱 感 知 器	空 気 管 式							
	分 有 型	熱電対式・熱半導体式							
知 器	ス ポ ツ ト 型	イオン 光電 アナログ							
	※ 炎 感 知 器								
知 器	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線							
	※ 多 信 号 感 知 器 ・ 複 合 式 感 知 器								
知 器	遠 隔 試 験 機 能 を 有 す る 感 知 器								
	周 囲 の 状 況								
信 機	外 表 示								
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器								
音 響 装 置	表 示 灯 形								
	外 取 付 状 態								
※ 音 響 装 置	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動							
	※ 音 響 装 置								
※ 二 信 号 機 能									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 通知のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11 自動火災報知設備 (その2)

外形	警 戒 区 域								
	未 警 戒 区 域								
感 知 器	機 能 障 害 性								
	ス ポ ツ ト 型	差動電圧(再) 熱アナログ							
知 器	※ 熱 感 知 器	空 気 管 式							
	分 有 型	熱電対式・熱半導体式							
知 器	ス ポ ツ ト 型	イオン 光電 アナログ							
	※ 炎 感 知 器								
知 器	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線							
	※ 多 信 号 感 知 器 ・ 複 合 式 感 知 器								
知 器	遠 隔 試 験 機 能 を 有 す る 感 知 器								
	周 囲 の 状 況								
信 機	外 表 示								
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器								
音 響 装 置	表 示 灯 形								
	外 取 付 状 態								
※ 音 響 装 置	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動							
	※ 音 響 装 置								
※ 二 信 号 機 能									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 通知のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。



別記様式第11 自動火災報知設備 (その3)

子備電源・非常電源					
自動試験機					
受信機の火災表示					
受信機の注意表示					
受信機・中継器の制御機・電路					
感知器					
感知器回路・ベル回路					
無線機					
総合点検					
同時動作動					
※煙感知器等の感度					
地区音響装置の音圧					
※総合動作動					

備考					
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式
加熱試験器				メーカーリレー機器	
測定加煙試験器				※感知器動作試験機	
外部試験器					
感知器用動作試験器					
感知器					
域光ファイブター					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強制点検のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。
  - 6 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 7 表中※の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11 自動火災報知設備 (その3)

子備電源・非常電源					
自動試験機					
受信機の火災表示					
受信機の注意表示					
受信機・中継器の制御機・電路					
感知器					
感知器回路・ベル回路					
無線機					
総合点検					
同時動作動					
※煙感知器等の感度					
地区音響装置の音圧					
※総合動作動					

備考					
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式
加熱試験器				メーカーリレー機器	
測定加煙試験器				※感知器動作試験機	
外部試験器					
感知器用動作試験器					
感知器					
域光ファイブター					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強制点検のある種別は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置した内容を記入すること。
  - 6 自動試験機能を有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 7 表中※の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第11の2

ガス漏れ火災警報設備点検票

(その1)

名称				防火管理者 立会者
所在	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検種別	氏名	点検者 所属会社	社名 住所	
点検者	資格	番号	住所	
点検種別	受信機	型式等	製造者名	製造者名 型式等
			型式等	
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容	措置内容
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形表示			
端子端切充	端子電圧計	V		
接続線	圧力計	V		
周囲の状況	警戒区域の表示装置			
外形表示	電圧計	V		
受信機	ヒューズ類	A		
通話線	電線			
接続線	電話機			
付属装置	接地			
ガス漏れ表示	ガス漏れ表示			
回路表示	回路表示			
故障品等	故障品等			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択状のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第11の2

ガス漏れ火災警報設備点検票

(その1)

名称				防火管理者 立会者
所在	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検種別	資格	番号	住所	
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所	
点検種別	受信機	型式等	製造者名	製造者名 型式等
			型式等	
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容	措置内容
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形表示			
端子端切充	端子電圧計	V		
接続線	圧力計	V		
周囲の状況	警戒区域の表示装置			
外形表示	電圧計	V		
受信機	ヒューズ類	A		
通話線	電線			
接続線	電話機			
付属装置	接地			
ガス漏れ表示	ガス漏れ表示			
回路表示	回路表示			
故障品等	故障品等			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択状のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第11の2

ガズ漏れ火災警報設備 (その2)

ガズ漏れ火災警報設備	外形												
	未警戒部分												
	警戒場所・設置位置												
	漏れ状態												
	検知機能												
	動作												
	音声警報装置												
	増幅器、操作部												
	圧音												
	ガス漏れ表示灯												
	外形												
	検知区域												
	取付状態												
音圧等													
鳴動区域													
総 合 点 検													
同時動作													
検知区域警報装置							ab						
総合動作													
備 考													
	機器名												
	型式												
	校正年月日												
	製造者名												
加ガス試験器													
測定機器													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択投のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第10の2

ガズ漏れ火災警報設備 (その2)

ガズ漏れ火災警報設備	外形												
	未警戒部分												
	警戒場所・設置位置												
	漏れ状態												
	検知機能												
	動作												
	音声警報装置												
	増幅器、操作部												
	圧音												
	ガス漏れ表示灯												
	外形												
	検知区域												
	取付状態												
音圧等													
鳴動区域													
総 合 点 検													
同時動作													
検知区域警報装置							ab						
総合動作													
備 考													
	機器名												
	型式												
	校正年月日												
	製造者名												
加ガス試験器													
測定機器													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択投のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票									
名称								防火 管理者	
所在								立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL					
点検者	氏名	点検者 住所							
点検名	受信機	製造者名 型式等	変流器	製造者名 型式等					
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
		機器		点検					
受信機	周囲の状況								
	外形								
	表示								
	電源表示灯								
	スイッチ類								
	ヒューズ類				A				
	試験装置								
	試験表示灯								
	接続線								
	接地								
変流器	感度調整装置等				設定値	mA			
	予備品								
	外形								
	表示								
	未警告								
	容量								
	外形							A	
	取付状態								
	音								
	周囲の状況								
音響装置	消音の作動								
	警報器の作動								
	と連動して遮断								
	と電流の遮断								
	電流の遮断								
	電流容量								
	定格電流容量							A	
	動作								
	状況								
	状態								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第12

(その1)

漏電火災警報器点検票									
名称								防火 管理者	
所在								立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	～	年	月	日
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名	TEL					
点検者	氏名	点検者 住所							
点検名	受信機	製造者名 型式等	変流器	製造者名 型式等					
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
		機器		点検					
受信機	周囲の状況								
	表示								
	電源表示灯								
	スイッチ類								
	ヒューズ類					A			
	試験装置								
	試験表示灯								
	接続線								
	接地								
	感度調整装置等					設定値	mA		
変流器	予備品								
	外形								
	表示								
	未警告								
	容量								
	外形								
	取付状態								
	音								
	周囲の状況								
	消音の作動								
音響装置	警報器の作動								
	と連動して遮断								
	と電流の遮断								
	電流容量								
	定格電流容量								
	動作								
	状況								
	状態								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の措置置した内容を記入すること。

別記様式第12 漏電火災警報器 (その2)

総 合 点 検	
作 動 範 囲	— %～+ %
漏 電 表 示 灯	
音 響 装 置 の 音 圧	db
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	

備

考

機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第12 漏電火災警報器 (その2)

総 合 点 検	
作 動 範 囲	— %～+ %
漏 電 表 示 灯	
音 響 装 置 の 音 圧	db
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	

備

考

機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票									
名称		点検年月日		年 月 日		防火管理者 立会者			
名称		点検年月日		年	月	日			
所在		氏名	資格	番	号	社名	住所	TEL	
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所						
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
		機器		点検					
外形	形状								
端子	接続線								
備電	電線圧			V					
源切	電線圧								
充電	電線圧								
周囲	電線状況								
外形	形状								
表示	形状								
本機	製品等			A					
子機	製品等								
起動機能	手動起動装置								
	運動起動機能								
	優先通報機能								
	通報頭出し機能								
	手動起動装置優先機能								
	蓄積音声情報機能								
	再呼出し機能								
本体	電話機等 （待機状態 で電線圧を 検知）								
	電話機等 （待機状態 で電線圧を 検知）								
	電話機等 （待機状態 で電線圧を 検知）								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 通知機のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13

(その1)

消防機関へ通報する火災報知設備点検票									
名称		点検年月日		年 月 日		防火管理者 立会者			
名称		点検年月日		年	月	日			
所在		資格	番	号	社名	住所	TEL		
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所						
点検項目		点検結果		判定不良内容		措置内容			
		機器		点検					
外形	形状								
端子	接続線								
備電	電線圧			V					
源切	電線圧								
充電	電線圧								
周囲	電線状況								
外形	形状								
表示	形状								
本機	製品等			A					
子機	製品等								
起動機能	手動起動装置								
	運動起動機能								
	優先通報機能								
	通報頭出し機能								
	手動起動装置優先機能								
	蓄積音声情報機能								
	再呼出し機能								
本体	電話機等 （待機状態 で電線圧を 検知）								
	電話機等 （待機状態 で電線圧を 検知）								
	電話機等 （待機状態 で電線圧を 検知）								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 通知機のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第13 消防機関へ通報する火災報知設備（その2）

本 機	電話機等 （特定火災 報知設備に 係る。）	ハンズフリー電話への移行							
	切替								
	電話回線の保持								
	モーター機能								
	体								
	速着								
	火災								
	通								
	報								
	警								
	置								
	接								
	外								
	子機電源								
	充電装置								

消防機関へ通報する火災報知設備	押しボタン								
機能	運動起動機能								
外									
周									
箱									
消防機関へ通報する火災報知設備	押しボタン								
機能	運動起動機能								
外									
周									
箱									

機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 通知装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。

別記様式第13 消防機関へ通報する火災報知設備（その2）

本 機	電話機等 （特定火災 報知設備に 係る。）	ハンズフリー電話への移行							
	切替								
	電話回線の保持								
	モーター機能								
	体								
	速着								
	火災								
	通								
	報								
	警								
	置								
	接								
	外								
	子機電源								
	充電装置								

消防機関へ通報する火災報知設備	押しボタン								
機能	運動起動機能								
外									
周									
箱									
消防機関へ通報する火災報知設備	押しボタン								
機能	運動起動機能								
外									
周									
箱									

機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 通知装置のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指図内容欄には、点検の際指摘した内容を記入すること。





別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その2)

起動装置	押しボタン等				
送信機・非常電話					
自動火災報知設備との連動					
周囲の状況					
外					
表					
電圧計	V				
保護プレート					
コミュニケーション類	A				
继电器類					
計器類					
表示灯					
接続地					
回路選地					
2以上の操作部等					
遠隔操作器の連動					
非常用放送切替					
等					
回路短絡					
音声報音					
火災音信号					
マイクホン					
予備品等					
外形					
取付状態					
音圧等					
音鳴動方式	一音区分相互再鳴動				
音鳴調整器					
表示灯					
警子機					
周辺機器					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。4 選定図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。5 指図内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。6 ※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その2)

起動装置	押しボタン等				
送信機・非常電話					
自動火災報知設備との連動					
周囲の状況					
外					
表					
電圧計	V				
保護プレート					
コミュニケーション類	A				
继电器類					
計器類					
表示灯					
接続地					
回路選地					
2以上の操作部等					
遠隔操作器の連動					
非常用放送切替					
等					
回路短絡					
音声報音					
火災音信号					
マイクホン					
予備品等					
外形					
取付状態					
音圧等					
音鳴動方式	一音区分相互再鳴動				
音鳴調整器					
表示灯					
警子機					
周辺機器					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。4 選定図のある欄は、該当事項に○印を付すこと。5 指図内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。6 ※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その3)

音響装置・スピーカーの音圧		総	合	点	検
音響装置	スピーカーの音圧				
総	合	作	動		

備											
考											
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指面内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第14 非常警報器具及び設備 (その3)

音響装置・スピーカーの音圧		総	合	点	検
音響装置	スピーカーの音圧				
総	合	作	動		

備											
考											
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指面内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

(その1)

名称		避難器具点検票			防火管理者 立会者
名称	避難器具点検票				
所在地					
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL	
点検者	氏名	点検者	社名		
		所属会社	住所		
設置場所					
点検項目	点検結果		不良内容	措置内容	
設置場所	種別・容量等の内容	点検			
周囲の状況					
降下					
開閉					
動作					
面積					
構造					
材料					
重量					
形状					
色相					
その他					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

(その1)

名称		避難器具点検票			防火管理者 立会者
名称	避難器具点検票				
所在地					
点検種別	資格 番号	点検年月日	年 月 日	TEL	
点検者	氏名	点検者	社名		
		所属会社	住所		
設置場所					
点検項目	点検結果		不良内容	措置内容	
設置場所	種別・容量等の内容	点検			
周囲の状況					
降下					
開閉					
動作					
面積					
構造					
材料					
重量					
形状					
色相					
その他					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第16

(その1)

名称		防火管理者	
名称		防火管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名 TEL 住所
点検項目		点検結果	
機器		種別・容量等の内容	判定
		遮断口	不良内容
		通路	措置内容
		客席	
		点検	
誘導			
非常電源(内蔵型)			
外形表示			
外箱・表示面			
種類			
視認障害等			
外形表示			
光源			
点検スイッチ			
ヒューズ類			
結線接続			
外形			
番号			
結線接続			
遮断機			
機			
能			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

(その1)

名称		防火管理者	
名称		防火管理者	
所在		立会者	
点検種別	機器	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日
点検者	資格 番号 氏名	点検者 所属会社	社名 TEL 住所
点検項目		点検結果	
機器		種別・容量等の内容	判定
		遮断口	不良内容
		通路	措置内容
		客席	
		点検	
誘導			
非常電源(内蔵型)			
外形表示			
外箱・表示面			
種類			
視認障害等			
外形表示			
光源			
点検スイッチ			
ヒューズ類			
結線接続			
外形			
番号			
結線接続			
遮断機			
機			
能			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識 (その2)

備 考	外	形											
	型	規格等											
	採	光又は照明											
	誘	表 示 面 の 輝 度											
	導	※設置場所の照度											
	標	※※ヒューズ類											
	識	※※結線接続											
	※※※非常電源	外 形											
		表 示											
		機 能											
機	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名					
考													

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・符號等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号へ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票 (その2)

備 考	外	形											
	型	規格等											
	採	光又は照明											
	誘	表 示 面 の 輝 度											
	導	※設置場所の照度											
	標	※※ヒューズ類											
	識	※※結線接続											
	※※※非常電源	外 形											
		表 示											
		機 能											
機	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名					
考													

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・符號等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号へ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第17

消防用水点検票										
名称								防火 管理者		
所在								立会者		
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	日	TEL			
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所						
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容		措置内容					
			機器点検							
水	貯水	槽量	量	m <sup>3</sup>						
水	水	状								
源	給水	装置	置							
吸探	周囲	状況								
管投	管投	入口								
水	探水	本体								
入	水口	開								
孔	開	閉								
・	口	弁								
口	標	識								
備										
考										
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第17

消防用水点検票										
名称								防火 管理者		
所在								立会者		
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	日	TEL			
点検者	資格	番号	点検者 所属会社	社名	住所					
	氏名									
点検項目	機器	点検結果	判定不良内容		措置内容					
			機器点検							
水	貯水	槽量	量	m <sup>3</sup>						
水	水	状								
源	給水	装置	置							
吸探	周囲	状況								
管投	管投	入口								
水	探水	本体								
入	水口	開								
孔	開	閉								
・	口	弁								
口	標	識								
備										
考										
測定機器	機器名	形	式	校正年月日	製造者名	機器名	形	式	校正年月日	製造者名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第18

(その1)

排煙設備点検票						
名称	防火管理者					
所在	立会者					
点検種別	機器・組合	点検年月日	年	月	日	TEL
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所		TEL
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所		TEL
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所		TEL
点検項目	点検結果	不良内容	措置内容			
防煙区画壁	壁の状況					
可動壁	外壁の状況					
開口検査	開口の状況					
風	風の状況					
支	支の状況					
防	防の状況					
道	道の状況					
電	電の状況					
機	機の状況					
の	の状況					
制	制の状況					
御	御の状況					
装	装の状況					
束	束の状況					
接	接の状況					
子	子の状況					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第18

(その1)

排煙設備点検票						
名称	防火管理者					
所在	立会者					
点検種別	機器・組合	点検年月日	年	月	日	TEL
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名	住所		TEL
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所		TEL
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所		TEL
点検項目	点検結果	不良内容	措置内容			
防煙区画壁	壁の状況					
可動壁	外壁の状況					
開口検査	開口の状況					
風	風の状況					
支	支の状況					
防	防の状況					
道	道の状況					
電	電の状況					
機	機の状況					
の	の状況					
制	制の状況					
御	御の状況					
装	装の状況					
束	束の状況					
接	接の状況					
子	子の状況					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第18

排煙設備 (その2)

備 考	自動式起動装置		周囲の状況						
	起動装置	手動式	手動操作箱	外形					
		表示							
	ハンドル・レバー等								
	外形								
	排煙機	回転軸							
		軸受部							
	電動機	動力伝達装置							
		機能							
	給気機	回転羽根等							
排煙機出口									
総合点検									
排煙機・給気機									
可動部									
電動機の運転電流			A						
運転状況									
回転羽根									
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指室内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第18

排煙設備 (その2)

備 考	自動式起動装置		周囲の状況						
	起動装置	手動式	手動操作箱	外形					
		表示							
	ハンドル・レバー等								
	外形								
	排煙機	回転軸							
		軸受部							
	電動機	動力伝達装置							
		機能							
	給気機	回転羽根等							
排煙機出口									
総合点検									
排煙機・給気機									
可動部									
電動機の運転電流				A					
運転状況									
回転羽根									
備考									
測定機器	機器名	形式	校正年月日	製造者名	機器名	形式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指室内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。

別記様式第19

連結散水設備点検票										
名称					防火 管理者					
所在					立会者					
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日～	年	月	日		
点検者	氏名	点検者 所属会社		社名	TEL					
	氏名	住所								
点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	判定	不良内容	措置内容					
					送水	周囲の状況	形			
					水口	外形	体			
					標識・系統図	周囲の状況	示			
					選装外機	形状	形			
					弁	周回状況等 (電磁弁を含む)	形			
					一斉開放弁 (電磁弁を含む)	外形	形			
					警・ 警	管継手	形			
					管 支持金具・つり金具	指	手			
					等 ハ	管継手	形			
					散水	分散分布障害	形			
					水ヘ	感熱部	形			
					感 未	感熱部	分			
断 震	震	部								
分 部	部	分								
震	震	部								
部	部	分								
分	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合はO印、不良の場合はX印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択枚のある欄は、該当事項にO印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第19

連結散水設備点検票										
名称					防火 管理者	①				
所在					立会者	①				
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日～	年	月	日		
点検者	資格 氏名	点検者 所属会社		社名	TEL					
	氏名	住所								
点検項目	種別・容量等の内容	点検結果	判定	不良内容	措置内容					
					送水	周囲の状況	形			
					水口	外形	体			
					標識・系統図	周囲の状況	示			
					選装外機	形状	形			
					弁	周回状況等 (電磁弁を含む)	形			
					一斉開放弁 (電磁弁を含む)	外形	形			
					警・ 警	管継手	形			
					管 支持金具・つり金具	指	手			
					等 ハ	管継手	形			
					散水	分散分布障害	形			
					水ヘ	感熱部	形			
					感 未	感熱部	分			
断 震	震	部								
分 部	部	分								
震	震	部								
部	部	分								
分	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								
部	部	分								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合はO印、不良の場合はX印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択枚のある欄は、該当事項にO印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の所措置した内容を記入すること。

別記様式第20

(その1)

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票									
名 称		防 火							
所 在		管 理 者							
点検種別	機 器・総 合	点検年月日	年	月	日	TEL			
点検者	氏名	点検者所属会社	住所	社名		TEL			
点 検 備 名	検 査 機	製造者名		ポンプ	製造者名				
	電 動 機	型式等		ポンプ	型式等				
点 検 項 目		点 検 結 果		不 良 内 容		掛 置 内 容			
機 器		機 器		機 器		機 器			
周 囲 の 状 況									
送水口	外 形	形 体							
標 識									
放水用器具格納箱	外 形	形 体							
標 識									
ホース・ノズル	外 形・機 能	ホースの耐圧性能	ホース mm	ノズル mm					
放水口	周 囲 の 状 況								
標 識	外 形	形 体							
格 納 箱	開 閉	弁							
加 圧 送 水 装 置									
電 動 機	周 囲 の 状 況	形 体							
表 示	外 形								
電 圧 計・電 流 計		V		A					
開 閉 器・ス イ ッ チ 類				A					
ヒ ュ ー ズ 類				A					
継 接 器									
示 燈									
結 線									
接 地									
子 備 品 等									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第20

(その1)

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票									
名 称		防 火							
所 在		管 理 者							
点検種別	機 器・総 合	点検年月日	年	月	日	TEL			
点検者	資格 番号	点検者所属会社	住所	社名		TEL			
点 検 備 名	検 査 機	製造者名		ポンプ	製造者名				
	電 動 機	型式等		ポンプ	型式等				
点 検 項 目		点 検 結 果		不 良 内 容		掛 置 内 容			
機 器		機 器		機 器		機 器			
周 囲 の 状 況									
送水口	外 形	形 体							
標 識									
放水用器具格納箱	外 形	形 体							
標 識									
ホース・ノズル	外 形・機 能	ホースの耐圧性能	ホース mm	ノズル mm					
放水口	周 囲 の 状 況								
標 識	外 形	形 体							
格 納 箱	開 閉	弁							
加 圧 送 水 装 置									
電 動 機	周 囲 の 状 況	形 体							
表 示	外 形								
電 圧 計・電 流 計		V		A					
開 閉 器・ス イ ッ チ 類				A					
ヒ ュ ー ズ 類									
継 接 器									
示 燈									
結 線									
接 地									
子 備 品 等									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その2)

加圧送水装置	直接操作部		周囲の状況	形状	用途
	外装	機			
電動機	回転軸	受部	形状	形状	専用 兼用
	軸	継手	形状	形状	
ポンプ	外回	軸	形状	形状	
	軸	受部	形状	形状	
联轴器	联轴器	部	形状	形状	
	联轴器	部	形状	形状	
性能	性能	性能	性能	性能	MPa
	性能	性能	性能	性能	L/min
呼吸装置	呼吸器	水	形状	形状	
	呼吸器	水	形状	形状	
減水装置	減水装置	水	形状	形状	
	減水装置	水	形状	形状	
中間水槽	中間水	水	形状	形状	
	中間水	水	形状	形状	
配管等	管・管継手	配管の耐圧性能	形状	形状	
	管・管継手	配管の耐圧性能	形状	形状	
その他	支持金具・つり金具	形状	形状	形状	
	支持金具・つり金具	形状	形状	形状	
耐震措置	耐震措置	耐震措置	耐震措置	耐震措置	
	耐震措置	耐震措置	耐震措置	耐震措置	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強固取のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指図内容欄には、点検の箇所を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その2)

加圧送水装置	直接操作部		周囲の状況	形状	用途
	外装	機			
電動機	回転軸	受部	形状	形状	専用 兼用
	軸	継手	形状	形状	
ポンプ	外回	軸	形状	形状	
	軸	受部	形状	形状	
联轴器	联轴器	部	形状	形状	
	联轴器	部	形状	形状	
性能	性能	性能	性能	性能	MPa
	性能	性能	性能	性能	L/min
呼吸装置	呼吸器	水	形状	形状	
	呼吸器	水	形状	形状	
減水装置	減水装置	水	形状	形状	
	減水装置	水	形状	形状	
中間水槽	中間水	水	形状	形状	
	中間水	水	形状	形状	
配管等	管・管継手	配管の耐圧性能	形状	形状	
	管・管継手	配管の耐圧性能	形状	形状	
その他	支持金具・つり金具	形状	形状	形状	
	支持金具・つり金具	形状	形状	形状	
耐震措置	耐震措置	耐震措置	耐震措置	耐震措置	
	耐震措置	耐震措置	耐震措置	耐震措置	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強固取のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指図内容欄には、点検の箇所を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その3)

		総 合 点 検			
加 圧 送 水 装 置					
電 動 機 の 運 転 電 流	A				
運 転 状 況					
備 考					
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強弱のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第20

連結送水管 (その3)

		総 合 点 検			
加 圧 送 水 装 置					
電 動 機 の 運 転 電 流	A				
運 転 状 況					
備 考					
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強弱のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名称						防火管理者			
所在						立会者			
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	住所		TEL			
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容			判定不良内容				
周囲の状況									
保護箱表									
さし込接続器									
開端子回電圧		常用 V			非常 V				
相									
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

備考  
 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。こと。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名称						防火管理者			
所在						立会者			
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名	住所		TEL			
	氏名								
点検項目		点検結果			措置内容				
		種別・容量等の内容			判定不良内容				
周囲の状況									
保護箱表									
さし込接続器									
開端子回電圧		常用 V			非常 V				
相									
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

備考  
 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。こと。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第22

無線通信補助設備点検票										
名称									防火 管理者 立会者	
所在										
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	TEL				
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所	TEL					
点検名	増幅器	製造者名	型式等	増幅器	製造者名	型式等				
	空中線	製造者名	型式等	空中線	製造者名	型式等				
点検項目	点検結果		不良内容		措置内容					
機器点検										
保 護 箱	周 囲 の 状 況	形 形								
	外 表	示 示								
無 接 線 機 子	外 形	形 形								
	無 反 射 終 端 抵 抗 器 ・ キ ャ プ タ ー 機 子									
増 幅 器	コ ネ ク タ ー									
	配 器									
空 中 線	支 持 部									
	渡 り 耐 熱 保 護 軸 心									
可 接 続	可 接 続									
	接 続									
備考										
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 測定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第22

無線通信補助設備点検票										
名称									防火 管理者 立会者	
所在										
点検種別	機器	点検年月日	年	月	日	TEL				
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	社名	住所	TEL					
点検名	増幅器	製造者名	型式等	増幅器	製造者名	型式等				
	空中線	製造者名	型式等	空中線	製造者名	型式等				
点検項目	点検結果		不良内容		措置内容					
機器点検										
保 護 箱	周 囲 の 状 況	形 形								
	外 表	示 示								
無 接 線 機 子	外 形	形 形								
	無 反 射 終 端 抵 抗 器 ・ キ ャ プ タ ー 機 子									
増 幅 器	コ ネ ク タ ー									
	配 器									
空 中 線	支 持 部									
	渡 り 耐 熱 保 護 軸 心									
可 接 続	可 接 続									
	接 続									
備考										
測定機器	機器名	型	式	校正年月日	製造者名	機器名	型	式	校正年月日	製造者名

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 測定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23

(その1)

非常電源 (非常電源専用受電設備) 点検票 (設備名 )				
名称			防火管理者	
所在			立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	氏名	点検者	社名	
	資格番号	所属会社	住所	
点検設備名	製造者名			
点検項目	受電設備型式等	点検結果		措置内容
		種別・容量等の内容	判定不良内容	
機器点検				
周囲の状況	等	キュービクル形式以外		
区画	の	透気		
水の浸透	気	自然		
換気	明	機		
照	識			
標	形			
外	示			
表	類			
計	器			
閉閉器・遮断器	(低圧)			
表示灯				
ヒューズ類	(低圧)	A		
継電器	(低圧)			
変圧器				
コソソデンサー				
開閉器・遮断器				
接地	(低圧)			
線	統			
結	統			
耐	統			
震	統			
措	統			
置				
子	等	(低圧)		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23

(その1)

非常電源 (非常電源専用受電設備) 点検票 (設備名 )				
名称			防火管理者	
所在			立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	TEL
点検者	資格番号	点検者	社名	
	氏名	所属会社	住所	
点検設備名	製造者名			
点検項目	受電設備型式等	点検結果		措置内容
		種別・容量等の内容	判定不良内容	
機器点検				
周囲の状況	等	キュービクル形式以外		
区画	の	透気		
水の浸透	気	自然		
換気	明	機		
照	識			
標	形			
外	示			
表	類			
計	器			
閉閉器・遮断器	(低圧)			
表示灯				
ヒューズ類	(低圧)	A		
継電器	(低圧)			
変圧器				
コソソデンサー				
開閉器・遮断器				
接地	(低圧)			
線	統			
結	統			
耐	統			
震	統			
措	統			
置				
子	等	(低圧)		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第23 非常電源（非常電源専用受電設備）（その2）

接 地		種 類	検 査				
絶 縁	低 抗	Ω					
絶 縁	低 抗	MΩ					
保 護 継 電 器 等							
開 閉 器 ・ 遮 断 器							
高圧又は特別電圧							
ヒ ュ ー ス 類		A					
接 地							
電気主任技術者 氏名及び資格							
備 考							
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強誘電性のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第23 非常電源（非常電源専用受電設備）（その2）

接 地		種 類	検 査				
絶 縁	低 抗	Ω					
絶 縁	低 抗	MΩ					
保 護 継 電 器 等							
開 閉 器 ・ 遮 断 器							
高圧又は特別電圧							
ヒ ュ ー ス 類		A					
接 地							
電気主任技術者 氏名及び資格							
備 考							
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
測 定 機 器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 強誘電性のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第24

(その1)

名称		非常電源（自家発電設備）点検票（設備名				防火	管理者
所在地						防	立
点検種別		機器・総合	点検年月日	年	月	日	年
点検者		氏名	点検者所属会社	住所	TEL		
点検項目		原動機 製造者名 型式等	発電機 製造者名 型式等	措置内容			
点検結果		点検結果	判定	不良内容			
表		周間の状況					
設置状況		水浸気透自然機械					
原動機・発電機		種類： / kW					
自家発電装置		ラジエータ、配管等 冷却装置 冷却ファン 潤滑油					
その他の付属機器類		※始動用蓄電池設備					
始動装置		始圧外形形 始動用空気だめ MPa L					
始動用燃料							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

(その1)

名称		非常電源（自家発電設備）点検票（設備名				防火	管理者
所在地						防	立
点検種別		機器・総合	点検年月日	年	月	日	年
点検者		資格 番号	点検者所属会社	住所	TEL		
点検項目		原動機 製造者名 型式等	発電機 製造者名 型式等	措置内容			
点検結果		点検結果	判定	不良内容			
表		周間の状況					
設置状況		水浸気透自然機械					
原動機・発電機		種類： / kW					
自家発電装置		ラジエータ、配管等 冷却装置 冷却ファン 潤滑油					
その他の付属機器類		※始動用蓄電池設備					
始動装置		始圧外形形 始動用空気だめ MPa L					
始動用燃料							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制御	発電機	盤							
御	自動始動盤								
御	補機	盤							
装	電源表示灯								
装	表示灯								
置	開閉器・遮断器								
置	ヒューズ類		A						
置	継電器								
保	護装	置							
計	器	類							
燃料容器等	外	形							
	燃料貯蔵量	種類	L						
冷却水	外	形							
	水量		L						
排気筒	周囲の状況								
	外	形							
配	貫	通							
	管								
結	線	接							
接	地								
始	動	性							
	能								
運	転	状							
	況	気							
運	転	状							
	況	換							
停	止	性							
	能	手							
耐	震	措							
	置								
予	備	品							
予	備	等							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量などの内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の記録簿した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制御	発電機	盤							
御	自動始動盤								
御	補機	盤							
装	電源表示灯								
装	表示灯								
置	開閉器・遮断器								
置	ヒューズ類		A						
置	継電器								
保	護装	置							
計	器	類							
燃料容器等	外	形							
	燃料貯蔵量	種類	l						
冷却水	外	形							
	水量		l						
排気筒	周囲の状況								
	外	形							
配	貫	通							
	管								
結	線	接							
接	地								
始	動	性							
	能								
運	転	状							
	況	気							
運	転	状							
	況	換							
停	止	性							
	能	手							
耐	震	措							
	置								
予	備	品							
予	備	等							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量などの内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択表のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の記録簿した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

総合点検					
接地抵抗	抗抗	種	Ω		
絶縁抵抗			MΩ		
自家発電装置の接続部					
※始動用蓄電池設備					
始動装置	※始動用空気圧縮設備		L		
始動補助装置					
保護装置					
※※※	負荷運転		kW		
※※※	内部観察等				
※※※	運転切替性能				
※※※	※蓄電池切替性能				
※※※	※蓄電池切替性能				
※※※	※蓄電池切替性能				
電気主任技術者 氏名及び番号	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 年 月）				

  

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

備考

- 1 この用語の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 括弧内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
- 7 票中※※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

総合点検					
接地抵抗	抗抗	種	Ω		
絶縁抵抗			MΩ		
自家発電装置の接続部					
※始動用蓄電池設備					
始動装置	※始動用空気圧縮設備		ℓ		
始動補助装置					
保護装置					
※※※	負荷運転		kW		
※※※	内部観察等				
※※※	運転切替性能				
※※※	※蓄電池切替性能				
※※※	※蓄電池切替性能				
電気主任技術者 氏名及び番号	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 年 月）				

  

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

備考

- 1 この用語の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別：容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 括弧内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
- 7 票中※※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第25

(その1)

名称			非常電源(蓄電池設備)点検票(設備名 )		
所在	機器・総合名	点検年月日	年	月	日
点検種別	氏名	所属会社	社名	TEL	
点検者	資格	番号	住所	TEL	
点検項目	蓄電池	製造者名	充電装置	製造者名	
		型式等	型式等	型式等	
	逆変換装置	製造者名	直交変換装置	製造者名	
		型式等	型式等	型式等	
点検項目			点検結果	措置内容	
種別・容量等の内容			判定	不良内容	
機器点検					
周囲の状況	設置区画	等	キューベックル式	キューベックル式以外	
水の浸透	気	自然	機械		
換気	照	明			
照	標	識			
外	表	形			
表	電	示			
電	電	液			
減	液	波			
液	漏	れ			
警	報	用			
電	圧				
電	圧				
セ	ル	電			
負	荷	容			
均	等	充			
電	電				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

(その1)

名称			非常電源(蓄電池設備)点検票(設備名 )		
所在	機器・総合名	点検年月日	年	月	日
点検種別	氏名	所属会社	社名	TEL	
点検者	資格	番号	住所	TEL	
点検項目	蓄電池	製造者名	充電装置	製造者名	
		型式等	型式等	型式等	
	逆変換装置	製造者名	直交変換装置	製造者名	
		型式等	型式等	型式等	
点検項目			点検結果	措置内容	
種別・容量等の内容			判定	不良内容	
機器点検					
周囲の状況	設置区画	等	キューベックル式	キューベックル式以外	
水の浸透	気	自然	機械		
換気	照	明			
照	標	識			
外	表	形			
表	電	示			
電	電	液			
減	液	波			
液	漏	れ			
警	報	用			
電	圧				
電	圧				
セ	ル	電			
負	荷	容			
均	等	充			
電	電				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

外	形				
表	示				
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
トリプル・浮動・定電流定電圧充電電圧	V				
均等充電電圧	V				
出力電流	A				
負荷電圧	V				
負荷電流	A				
自動充電切替					
接地					
外	形				
表	示				
逆					
開閉器・遮断器					
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接地	Hz				
外	形				
表	示				
直					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
充電電圧	V				
充電電流	A				
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接地					
線	接	線			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の添付した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その2）

外	形				
表	示				
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
トリプル・浮動・定電流定電圧充電電圧	V				
均等充電電圧	V				
出力電流	A				
負荷電圧	V				
負荷電流	A				
自動充電切替					
接地					
外	形				
表	示				
逆					
開閉器・遮断器					
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接地	Hz				
外	形				
表	示				
直					
開閉器・遮断器					
交流入力電圧	V				
充電電圧	V				
充電電流	A				
交流出力電圧	V				
交流出力電流	A				
接地					
線	接	線			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 指置内容欄には、点検の添付した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポ	外	形					
ン	性	能					
ク	・	配					
管	等						
制	御	装					
耐	震	措					
予	備	品					
			總 合		検		
接	地	抵	抗	種	Ω		
絶	縁	抵	抗		MΩ		
容							
切	替	装					
電	圧	計	・	周	波	計	
警	報	動		作			
減	液	警	報	装	置		
液	漏	れ	警	報	装	置	
電	圧	調	整	範	圍		
負	荷	電	圧	補	償	装	置
タ	イ	テ	ー				
備 電気主任技術者 氏名及び資格							
考							
機	器	名	型	式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名
測	定						型
機	器						式
							校正年月日
							製 造 者 名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポ	外	形					
ン	性	能					
ク	・	配					
管	等						
制	御	装					
耐	震	措					
予	備	品					
			總 合		検		
接	地	抵	抗	種	Ω		
絶	縁	抵	抗		MΩ		
容							
切	替	装					
電	圧	計	・	周	波	計	
警	報	動		作			
減	液	警	報	装	置		
液	漏	れ	警	報	装	置	
電	圧	調	整	範	圍		
負	荷	電	圧	補	償	装	置
タ	イ	テ	ー				
備 電気主任技術者 氏名及び資格							
考							
機	器	名	型	式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名
測	定						型
機	器						式
							校正年月日
							製 造 者 名

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2 非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名 \_\_\_\_\_） (その1)

名称		非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名 _____）			
所在		防火管理者 立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	年 月 日	
点検者	氏名	資格	番号	点検年月日	年 月 日
	氏名	⑩		点検者 所属会社 住所	
点検名	燃料電池設備	製造者名			
		型式等			
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
		機器 点検			
周間の状況					
区画	等	キュービクル式 キュービクル式以外			
水の浸透	気	自然 機械			
状況	照	明			
照	標	識			
表		示			
燃料電池設備	ラジエーター、配管等				
冷却装置	冷却ファン				
その他の付属機器類					
周間の状況					
制御	気	盤			
電源	表	示	灯		
表	示	灯			
開閉器・遮断器					
ヒューズ	類	A			
継電器					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25の2 非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名 \_\_\_\_\_） (その1)

名称		非常電源（燃料電池設備）点検票（設備名 _____）			
所在		防火管理者 立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	年 月 日	
点検者	資格	番号	点検年月日	年 月 日	
	氏名	⑩		点検者 所属会社 住所	
点検名	燃料電池設備	製造者名			
		型式等			
点検項目		点検結果		措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
		機器 点検			
周間の状況					
区画	等	キュービクル式 キュービクル式以外			
水の浸透	気	自然 機械			
状況	照	明			
照	標	識			
表		示			
燃料電池設備	ラジエーター、配管等				
冷却装置	冷却ファン				
その他の付属機器類					
周間の状況					
制御	気	盤			
電源	表	示	灯		
表	示	灯			
開閉器・遮断器					
ヒューズ	類	A			
継電器					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第25の2

非常電源（燃料電池設備）（その2）

改質装置	種類								
計器	外形								
	燃料貯蔵量	種類	L						
燃料容器等	周囲の状況								
	外形								
排気筒	貫通部								
	配管								
接続	接続地								
運転	転性能								
耐震	震害								
予備	備品等								
総 合 点 検									
接地抵抗	抵抗	種	Ω						
絶縁抵抗	抵抗		MΩ						
保護装置	位置								
停止性能	性能								
切断性能	性能								
備考	電気主任技術者 氏名及び資格								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指図内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第25の2

非常電源（燃料電池設備）（その2）

改質装置	種類								
計器	外形								
	燃料貯蔵量	種類	ℓ						
燃料容器等	周囲の状況								
	外形								
排気筒	貫通部								
	配管								
接続	接続地								
運転	転性能								
耐震	震害								
予備	備品等								
総 合 点 検									
接地抵抗	抵抗	種	Ω						
絶縁抵抗	抵抗		MΩ						
保護装置	位置								
停止性能	性能								
切断性能	性能								
備考	電気主任技術者 氏名及び資格								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指図内容欄には、点検の添付置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票 (設備名 )									
名称				防火 管理者					
所在				立会者					
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日	TEL	年 月 日				
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所	社名					
点検項目	種別・容量等の内容			判定	不良内容	措置内容			
	総合点検								
専用回路									
開閉器・遮断器									
ヒューズ類									
絶縁抵抗				常用	MQ非常	MQ			
耐熱保護									
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	測定機器								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の懸置した内容を記入すること。

別記様式第28

配線点検票 (設備名 )									
名称				防火 管理者					
所在				立会者					
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日	TEL	年 月 日				
点検者	資格 番号	点検者 所属会社	住所	社名					
	氏名								
点検項目	種別・容量等の内容			判定	不良内容	措置内容			
	総合点検								
専用回路									
開閉器・遮断器									
ヒューズ類									
絶縁抵抗				常用	MQ非常	MQ			
耐熱保護									
備考	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	測定機器								

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の懸置した内容を記入すること。



別記様式第27

総合操作盤（その2）

本 体	警 報 停 止 機 能								
	機 作 運 動 移 報 切 替 機 能								
	機 表 示 切 替 機 能								
	機 復 旧 機 能								
	機 遠 隔 起 動 機 能								
	機 情 報 伝 達 機 能								
	機 制 御 機 能								
	機 記 録 機 能								
	機 消 防 活 動 支 援 機 能								
	機 シミュレーション機能								
	機 運 送 機 能								
	機 履 歴 機 能								
	機 自 己 診 断 機 能								
予 備 品 等									
総 合 機 能									
備 考									
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		
測 定 機 器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指室内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第27

総合操作盤（その2）

本 体	警 報 停 止 機 能								
	機 作 運 動 移 報 切 替 機 能								
	機 表 示 切 替 機 能								
	機 復 旧 機 能								
	機 遠 隔 起 動 機 能								
	機 情 報 伝 達 機 能								
	機 制 御 機 能								
	機 記 録 機 能								
	機 消 防 活 動 支 援 機 能								
	機 シミュレーション機能								
	機 運 送 機 能								
	機 履 歴 機 能								
	機 自 己 診 断 機 能								
予 備 品 等									
総 合 機 能									
備 考									
機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		
測 定 機 器									

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指室内内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第28

(その1)

パツケー ジ 型 消 火 設 備 点 検 票										
名 称	防 火 管 理 者		防 火 立 会 者							
所 在	機 器 点 検 ・ 組 合 点 検	点 検 年 月 日	社 名	年 月 日	年 月 日					
点 検 者	氏 名	点 検 者 所 属 会 社	住 所							
点 検 項 目	機 器	点 検 結 果			判 定	不 良 内 容	排 置 内 容			
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								
外 形	形 状									
表 示 灯	照 明									
設 置 場 所	場 所									
消 火 薬 剂 貯 蔵 容 器	貯 蔵 容 器									
安 全 装 置	外 形									
※ 消 火 薬 剂	安 全 性									
容 器 弁	外 形									
パ 示 圧 力 計	外 形									
指 示 圧 力 計	計 測									
消 火 薬 剂 貯 蔵 容 器	貯 蔵 容 器									
安 全 装 置	外 形									
※ 消 火 薬 剂	安 全 性									
パ 加 圧 用 表 示 量	外 形									
加 圧 用 ガ ス 容 器	表 示 量									
※ 容 器 弁	外 形									
安 全 装 置	外 形									
パ 示 圧 力 計	計 測									
加 圧 用 ガ ス 容 器 等	容 器 弁									
加 圧 式 消 火 薬 剂 貯 蔵 容 器 等	安 全 装 置									
	パ 示 圧 力 計									

別記様式第29

(その1)

パツケー ジ 型 消 火 設 備 点 検 票										
名 称	防 火 管 理 者		防 火 立 会 者							
所 在	機 器 点 検 ・ 組 合 点 検	点 検 年 月 日	社 名	年 月 日	年 月 日					
点 検 者	氏 名	点 検 者 所 属 会 社	住 所							
点 検 項 目	機 器	点 検 結 果			判 定	不 良 内 容	排 置 内 容			
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								
外 形	形 状									
表 示 灯	照 明									
設 置 場 所	場 所									
消 火 薬 剂 貯 蔵 容 器	貯 蔵 容 器									
安 全 装 置	外 形									
※ 消 火 薬 剂	安 全 性									
容 器 弁	外 形									
パ 示 圧 力 計	外 形									
指 示 圧 力 計	計 測									
消 火 薬 剂 貯 蔵 容 器	貯 蔵 容 器									
安 全 装 置	外 形									
※ 消 火 薬 剂	安 全 性									
パ 加 圧 用 表 示 量	外 形									
加 圧 用 ガ ス 容 器	表 示 量									
※ 容 器 弁	外 形									
安 全 装 置	外 形									
パ 示 圧 力 計	計 測									
加 圧 用 ガ ス 容 器 等	容 器 弁									
加 圧 式 消 火 薬 剂 貯 蔵 容 器 等	安 全 装 置									
	パ 示 圧 力 計									

別紙様式第28 バックページ型消火設備 (その2)

手動式動機作部	周囲の状況						
外形表示機能機							
配管							
ホースリール・ホース架							
ホースリール							
ノズル開閉非							
総 合				点 検			
ノズル開閉非							
ホース・ホース接続部							

備	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

考	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 点検冊子の種別等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 指し欄には、点検の際の指し内容を入力すること。
- ※印のあるものは、(その3)に空欄ごとに点検結果を記入すること。

別紙様式第28 バックページ型消火設備 (その2)

手動式動機作部	周囲の状況						
外形表示機能機							
配管							
ホースリール・ホース架							
ホースリール							
ノズル開閉非							
総 合				点 検			
ノズル開閉非							
ホース・ホース接続部							

備	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

考	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 点検冊子の種別等の内容は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢がある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 指し欄には、点検の際の指し内容を入力すること。
- ※印のあるものは、(その3)に空欄ごとに点検結果を記入すること。

別記様式第28

ポンプ型消火設備 (その3)

番号 消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤・加圧用ガス				加圧用ガス			
		規定量 (kg又はL)	点検結果		容器 番号 (kg又はMPa)	規定量 (kg)	点検結果		
			測定量 (kg (L))	密圧力値 (MPa)			測定量 ガス圧力値 (MPa)		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		

備考 1 この括弧の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 「測定量 (kg (L))」の欄の ( L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。  
 3 「密圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が密圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。

別記様式第28

ポンプ型消火設備 (その3)

番号 消火薬剤の 種類 (区分)	製造番号 (容器番号)	消火薬剤・加圧用ガス				加圧用ガス			
		規定量 (kg又はL)	点検結果		容器 番号 (kg又はMPa)	規定量 (kg)	点検結果		
			測定量 (kg (L))	密圧力値 (MPa)			測定量 ガス圧力値 (MPa)		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		
(1型・II型)	( )	kg	( L)	MPa	kg	( L)	MPa		

備考 1 この括弧の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 「測定量 (kg (L))」の欄の ( L) 内には、消火薬剤の質量を比重で換算した容量 (L) を記入するか、測定値を記入すること。  
 3 「密圧力値 (MPa)」の欄には、消火薬剤貯蔵容器が密圧式の場合、その指示圧力計の指示値を記入すること。

別記様式第29

(その1)

パツケー ジ型自動消火設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		防火管理者	
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	TEL	年 月 日
点検項目		点検者	TEL
機器		住所	
種類・容量等の内容		社名	
判定		住所	
結果		住所	
不良内容		住所	
措置内容		住所	
周囲の状況			
パツケー ジ	表示		
同時放射区域			
消火薬剤貯蔵容器		本	
安全装置	外安全性		
※ 消火薬剤	外安全性		
容器弁	外安全性		
容器開放装置	外安全性		
パツケー ジ	圧力計		
指示圧力			
消火薬剤貯蔵容器		本	
安全装置			
※ 消火薬剤			
パツケー ジ	種類		
加圧用ガス容器	外表示		
※ 加圧用ガス	外表示		
容器弁	外安全性		
安全装置	外安全性		
容器開放装置	外安全性		
パツケー ジ	圧力調整器		
圧力調整器			

別記様式第29

(その1)

パツケー ジ型自動消火設備点検票			
名称		防火管理者	
所在		防火管理者	
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	年 月 日
点検者	氏名	TEL	年 月 日
点検項目		点検者	TEL
機器		住所	
種類・容量等の内容		社名	
判定		住所	
結果		住所	
不良内容		住所	
措置内容		住所	
周囲の状況			
パツケー ジ	表示		
同時放射区域			
消火薬剤貯蔵容器		本	
安全装置	外安全性		
※ 消火薬剤	外安全性		
容器弁	外安全性		
容器開放装置	外安全性		
パツケー ジ	圧力計		
指示圧力			
消火薬剤貯蔵容器		本	
安全装置			
※ 消火薬剤			
パツケー ジ	種類		
加圧用ガス容器	外表示		
※ 加圧用ガス	外表示		
容器弁	外安全性		
安全装置	外安全性		
容器開放装置	外安全性		
パツケー ジ	圧力調整器		
圧力調整器			





別記様式第29 バックアップ型自動消火設備 (その3)

総 合 点 検	
感 知 部	
受 信 装 置	
中 継 装 置	
バックアップ型自動消火設備の運動	
選 択	
放 出 管	
監 視 盤 等	

備

考

機 器 名	型 式	校三年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校五年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 点検結果の種類等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
  - ※印のあるものは、(その4)に該当ごとに点検結果を記入すること。
  - ※※印のあるものは、引表第23、引表第24又は引表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに引表第26に規定する配線の点検票によること。

別記様式第29 バックアップ型自動消火設備 (その3)

総 合 点 検	
感 知 部	
受 信 装 置	
中 継 装 置	
バックアップ型自動消火設備の運動	
選 択	
放 出 管	
監 視 盤 等	

備

考

機 器 名	型 式	校五年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校五年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 点検結果の種類等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置欄には、点検の際の措置した内容を記入すること。
  - ※印のあるものは、(その4)に該当ごとに点検結果を記入すること。
  - ※※印のあるものは、引表第23、引表第24又は引表第25に規定する非常電源の点検の基準並びに引表第26に規定する配線の点検票によること。



別記様式第30

(その1)

共同住宅用スプリンクラー設備点検票									
名称		防火管理者		防火管理者		立会者			
所在地		防火管理者		防火管理者		立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	住所					
点検名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名					
		型式等		型式等					
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
機器		点検内容		判定		不良内容			
貯水	槽	種別							
水	量	m <sup>3</sup>							
給水	装置								
水	位	計							
圧力	計								
電源	ケーブル	種類							
加圧	周囲	状況							
ポンプ	外形	形状							
送水	電圧計・電流計		V	A					
制御	開閉器・スイッチ	種類		A					
水	ヒューズ								
方	継電器								
装	表示	器具							
置	表	結線							
式	接地								
備	予備品								

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第30

(その1)

共同住宅用スプリンクラー設備点検票									
名称		防火管理者		防火管理者		立会者			
所在地		防火管理者		防火管理者		立会者			
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日
点検者	資格番号	点検者所属会社	社名	住所					
点検名	ポンプ	製造者名	電動機	製造者名					
		型式等		型式等					
点検項目		点検結果		不良内容		措置内容			
機器		点検内容		判定		不良内容			
貯水	槽	種別							
水	量	m <sup>3</sup>							
給水	装置								
水	位	計							
圧力	計								
電源	ケーブル	種類							
加圧	周囲	状況							
ポンプ	外形	形状							
送水	電圧計・電流計		V	A					
制御	開閉器・スイッチ	種類		A					
水	ヒューズ								
方	継電器								
装	表示	器具							
置	表	結線							
式	接地								
備	予備品								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。





別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その4）

別記様式第30						共同住宅用スプリンクラー設備（その4）						
		総 合 点 検						総 合 点 検				
共同住宅用スプリンクラー設備	ポンプ駆動性能等	加圧送水装置										
		表示・警報等										
	ポンプ駆動性能等	電動機の運転電流	A									
		運転状況										
	ポンプ駆動性能等	※放水圧力	MPa									
	ポンプ駆動性能等	減圧のための措置										
高方圧式	表示・警報等											
	※放水圧力	MPa										
	減圧のための措置											
備考												
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用語の大きさは、日本建築規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 強弱のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。
  - 票中空白のあるものは、(その5)に在り、并用票又は管理人室ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第30 共同住宅用スプリンクラー設備（その4）

別記様式第30						共同住宅用スプリンクラー設備（その4）						
		総 合 点 検						総 合 点 検				
共同住宅用スプリンクラー設備	ポンプ駆動性能等	加圧送水装置										
		表示・警報等										
	ポンプ駆動性能等	電動機の運転電流	A									
		運転状況										
	ポンプ駆動性能等	※放水圧力	MPa									
	ポンプ駆動性能等	減圧のための措置										
高方圧式	表示・警報等											
	※放水圧力	MPa										
	減圧のための措置											
備考												
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用語の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 強弱のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の措置とした内容を記入すること。
  - 票中空白のあるものは、(その5)に在り、并用票又は管理人室ごとの点検結果を記入すること。





別記様式第31

(その1)

共同住宅用自動火災報知設備点検票													
名称	防火管理者												
所在地	防火管理者												
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日				
点検者	氏名	点検者	住所	TEL	年	月	日	TEL	年	月	日		
	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所			
点検項目	機器	点検結果	判定	不良内容	措置内容	点検結果		判定		不良内容		措置内容	
						種類・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容				
予備電源(内蔵型)	端子電圧	V											
※切替電圧													
※充電電圧													
※結線													
周囲の状況													
外観													
警戒区域の表示装置													
電源表示灯													
スイッチ類													
ヒューズ類	A												
※継電器													
表示灯													
通話装置													
※結線													
接地													
※火災表示													
※注意表示													
※回路導通													
※回路導通													
※温度													
※温度													

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印の欄は、自動探検機能を有するものについては記入不要。
  - 票中※印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。

別記様式第31

(その1)

共同住宅用自動火災報知設備点検票													
名称	防火管理者												
所在地	防火管理者												
点検種別	機器・総合	点検年月日	年	月	日	TEL	年	月	日				
点検者	氏名	点検者	住所	TEL	年	月	日	TEL	年	月	日		
	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所	住所			
点検項目	機器	点検結果	判定	不良内容	措置内容	点検結果		判定		不良内容		措置内容	
						種類・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容				
予備電源(内蔵型)	端子電圧	V											
※切替電圧													
※充電電圧													
※結線													
周囲の状況													
外観													
警戒区域の表示装置													
電源表示灯													
スイッチ類													
ヒューズ類	A												
※継電器													
表示灯													
通話装置													
※結線													
接地													
※火災表示													
※注意表示													
※回路導通													
※回路導通													
※温度													
※温度													

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印の欄は、自動探検機能を有するものについては記入不要。
  - 票中※印の欄は、(その4)に住戸等ことの点検結果を記入すること。



別記様式第31 共同住宅用自動火災報知設備（その3）

総 合 点 検	
同時 作 動 試 験	
※ 煙 感 知 器 の 感 度	
音声警報装置（補助音響装置を含む。）の 音 圧	
※ 総 合 作 動	

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
加 熱 試 験 器							
加 煙 試 験 器							
外 部 試 験 器							
煙感知器用感熱試験器							

- 備考
- この目録の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中捺印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第31 共同住宅用自動火災報知設備（その3）

総 合 点 検	
同時 作 動 試 験	
※ 煙 感 知 器 の 感 度	
音声警報装置（補助音響装置を含む。）の 音 圧	
※ 総 合 作 動	

機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
加 熱 試 験 器							
加 煙 試 験 器							
外 部 試 験 器							
煙感知器用感熱試験器							

- 備考
- この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別、容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中捺印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。



別記様式第32

(その1)

名称		防火管理者		
住所		立会者		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日	
点検者	氏名	点検者所属会社	TEL	
点検名	住戸用受信機	製造者名		
		型式等		
点検項目		点検結果		措置内容
機器点検(住戸用自動火災報知設備)		種別・容量等の内容	判定不良内容	
☆	周囲の状況			
☆	住戸用表			
☆	電源表			
☆	スイッチ類			
☆	中継器			
☆	付属装置			
☆	外形			
☆	警戒部分			
☆	警戒区域			
☆	応答性			
☆	状態			
☆	機能障害			
☆	熱感知器			
☆	煙感知器			
☆	炎感知器			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の類推置した内容を記入すること。
  - 票中×印の欄は、(その4)に住戸等ごとの点検結果を記入すること。

別記様式第32

(その1)

名称		防火管理者		
住所		立会者		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日～年 月 日	
点検者	資者 番号	点検者所属会社	TEL	
点検名	住戸用受信機	製造者名		
		型式等		
点検項目		点検結果		措置内容
機器点検(住戸用自動火災報知設備)		種別・容量等の内容	判定不良内容	
☆	周囲の状況			
☆	住戸用表			
☆	電源表			
☆	スイッチ類			
☆	中継器			
☆	付属装置			
☆	外形			
☆	警戒部分			
☆	警戒区域			
☆	応答性			
☆	状態			
☆	機能障害			
☆	熱感知器			
☆	煙感知器			
☆	炎感知器			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の類推置した内容を記入すること。
  - 票中×印の欄は、(その4)に住戸等ごとの点検結果を記入すること。



別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備 (その3)

音ル 響・サ 装 置 へ し へ し の 鳴 動 方 式 表 示	外 形						
	取 付 状 態						
音ル 響・サ 装 置 へ し へ し の 鳴 動 方 式 表 示	音 響 警 報 等						
	鳴 動 方 式						
総 合 点 検 (住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備)							
※ 煙 感 知 器 の 感 度							
音 響 警 報 設 置 ・ 音 響 装 置 ( 戸 外 表 示 器 の 音 響 警 報 装 置 を 含 む ) の 音 圧							
※ 総 合 作 動							
総 合 点 検 ( 共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備 )							
音 響 装 置 の 音 圧							
総 合 作 動							
備							
考							
機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日
加 熱 試 験 器							
加 煙 試 験 器							
外 部 試 験 器							
感 熱 器 用 試 験 器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 種別、容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 添付紙のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の添付した内容の欄に記入すること。
  - 自動試験機能の有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能の有するものについては記入不要。

別記様式第32 住戸用自動火災報知設備及び共同住宅用非常警報設備 (その3)

音ル 響・サ 装 置 へ し へ し の 鳴 動 方 式 表 示	外 形						
	取 付 状 態						
音ル 響・サ 装 置 へ し へ し の 鳴 動 方 式 表 示	音 響 警 報 等						
	鳴 動 方 式						
総 合 点 検 (住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備)							
※ 煙 感 知 器 の 感 度							
音 響 警 報 設 置 ・ 音 響 装 置 ( 戸 外 表 示 器 の 音 響 警 報 装 置 を 含 む ) の 音 圧							
※ 総 合 作 動							
総 合 点 検 ( 共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備 )							
音 響 装 置 の 音 圧							
総 合 作 動							
備							
考							
機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名 型 式	校 正 年 月 日
加 熱 試 験 器							
加 煙 試 験 器							
外 部 試 験 器							
感 熱 器 用 試 験 器							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本建築規格A4とする。
  - 種別、容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 添付紙のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の添付した内容の欄に記入すること。
  - 自動試験機能の有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能の有するものについては記入不要。





別記様式第33

(その1)

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票		
名称	防火管理者 立会者	
所在	〒	
点検種別	機器・総合 氏名	点検年月日 年 月 日
点検者	点検者 氏名	TEL 年 月 日
製造者名	所属会社 住所	
型式名		
点検項目	点検結果	措置内容
	種別・容量等の内容 点検	
予備電池 (非燃性) ※端子電圧 ※充電電圧 ※結線状況	形示 V	
外装		
警戒区域の表示装置		
電圧計	V	
受信機		
スピーカ	A	
※電線接続		
※電話機		
※通話機		
※結線		
※接地		
※積式		
※アナログ式		
※二信号式		
※火災表示等		
※注		
※回路		
※温度		
※動作		
※表示		
※備品		
予備		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の結果に基づき、自動火災報知設備を有するものについては記入不要。
  - 6 業中※印の欄は、自動火災報知設備を有するものについては記入不要。

別記様式第33

(その1)

特定小規模施設用自動火災報知設備点検票		
名称	防火管理者 立会者	
所在	〒	
点検種別	機器・総合 氏名	点検年月日 年 月 日
点検者	点検者 氏名	TEL 年 月 日
製造者名	所属会社 住所	
型式名		
点検項目	点検結果	措置内容
	種別・容量等の内容 点検	
予備電池 (非燃性) ※端子電圧 ※充電電圧 ※結線状況	形示 V	
外装		
警戒区域の表示装置		
電圧計	V	
受信機		
スピーカ	A	
※電線接続		
※電話機		
※通話機		
※結線		
※接地		
※積式		
※アナログ式		
※二信号式		
※火災表示等		
※注		
※回路		
※温度		
※動作		
※表示		
※備品		
予備		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の結果に基づき、自動火災報知設備を有するものについては記入不要。
  - 6 業中※印の欄は、自動火災報知設備を有するものについては記入不要。



別記様式第33 特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

備 考	予備電源・非常電源										
	自動	受信機の火災表示									
	試験	受信機の注意表示									
	機能	受信機・中継器の制御機能・電路									
		感知器									
	連動機能	感知器回路・ベル回路									
		無線機能									
	総 合 点 検										
	同時動作										
	※煙感知器等の感度										
地区音響装置の音圧											
※総 合 作 動											
機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名
加熱試験器											
測定加圧試験器											
外部試験器											
機器											
機器											
機器											

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本標準規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指置内容欄には、点検の要項目の内容を記入すること。
  - 6 自動試験機能の有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 7 要中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33 特定小規模施設用自動火災報知設備(その3)

備 考	予備電源・非常電源										
	自動	受信機の火災表示									
	試験	受信機の注意表示									
	機能	受信機・中継器の制御機能・電路									
		感知器									
	連動機能	感知器回路・ベル回路									
		無線機能									
	総 合 点 検										
	同時動作										
	※煙感知器等の感度										
地区音響装置の音圧											
※総 合 作 動											
機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型式	校正年月日	製造者名
加熱試験器											
測定加圧試験器											
外部試験器											
機器											
機器											
機器											

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指置内容欄には、点検の要項目の内容を記入すること。
  - 6 自動試験機能の有するものについては、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 7 要中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第34

(その1)

加圧防排煙設備点検票				
名称			防火 管理 者	
所在			防火 立会 者	
点検種別	機器・総合 氏名	点検年月日 年 月 日	会社名 TEL	
点検者	点検者 氏名	所属会社	住所	
点検名	製造者名 型式等	給気機	製造者名	
		排煙機	型式等	
点検項目		点検結果	判定不良内容	措置内容
防煙区画壁		機		
固定の状況	壁			
可動壁外機	間隙の状況			
排煙口	間隙の状況			
排煙口	間隙の状況			
排煙口の構造	支保の状況			
支保の構造	防炎の状況			
接合部の構造	接合部の状況			
外部	外部			
回転軸	軸受部			
動力伝達装置	動力伝達装置			
制御装置	制御装置			
電圧計・電流計	電圧計・電流計			
開閉器・スイッチ類	開閉器・スイッチ類			
ヒューズ類	ヒューズ類			
継電器	継電器			
指示燈	指示燈			
接地線	接地線			
予備品	予備品			
回転羽根	回転羽根			
軸受	軸受			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第34

(その1)

加圧防排煙設備点検票				
名称			防火 管理 者	
所在			防火 立会 者	
点検種別	機器・総合 資格 番号	点検年月日 年 月 日	会社名 TEL	
点検者	点検者 氏名	所属会社	住所	
点検名	製造者名 型式等	給気機	製造者名	
		排煙機	型式等	
点検項目		点検結果	判定不良内容	措置内容
防煙区画壁		機		
固定の状況	壁			
可動壁外機	間隙の状況			
排煙口	間隙の状況			
排煙口	間隙の状況			
排煙口の構造	支保の状況			
支保の構造	防炎の状況			
接合部の構造	接合部の状況			
外部	外部			
回転軸	軸受部			
動力伝達装置	動力伝達装置			
制御装置	制御装置			
電圧計・電流計	電圧計・電流計			
開閉器・スイッチ類	開閉器・スイッチ類			
ヒューズ類	ヒューズ類			
継電器	継電器			
指示燈	指示燈			
接地線	接地線			
予備品	予備品			
回転羽根	回転羽根			
軸受	軸受			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
  - 2 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第34 加圧防排煙設備（その3）

耐震措置	排煙口の自動起動装置	手動	周囲の状況							
		外部形状	形							
	給気口の自動起動装置	手動	周囲の状況							
		外部形状	形							
	排煙口の自動起動装置	手動	周囲の状況							
		外部形状	形							
	総 合 点 検									
	排気機	煙機	機							
	給電機	気機	機							
	電動機	機の運転電流	電流			A				
回転機	回転羽根	羽根								
空気機	空気機	機								
扉の開放状況	可動	可動								
備考										
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			

- 備考
- 1 この目録の大きさは、日本建築規格A4とすること。
  - 2 種別：空蓋等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 添削記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 持置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第34 加圧防排煙設備（その3）

耐震措置	排煙口の自動起動装置	手動	周囲の状況							
		外部形状	形							
	給気口の自動起動装置	手動	周囲の状況							
		外部形状	形							
	排煙口の自動起動装置	手動	周囲の状況							
		外部形状	形							
	総 合 点 検									
	排気機	煙機	機							
	給電機	気機	機							
	電動機	機の運転電流	電流			A				
回転機	回転羽根	羽根								
空気機	空気機	機								
扉の開放状況	可動	可動								
備考										
機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			

- 備考
- 1 この目録の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別：空蓋等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 添削記のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 持置内容欄には、点検の際確認した内容を記入すること。

別記様式第35

(その1)

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票									
名称		防火 管理者							
所在		立会者							
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	日	TEL				
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所					
点検名	受信機	製造者名							
点検項目									
種類・容量等の内容		点検結果	不良内容	措置内容					
子機(内蔵・非内蔵・非常電源)	外形								
※端子電圧	端子電圧	V							
※切替電圧	切替電圧								
※充電電圧	充電電圧								
※結線状況	結線状況								
外装	外形								
警戒区域の表示装置	警戒区域の表示装置	V							
受信機	受信機								
※イニシエーター	イニシエーター	A							
※通話機	通話機								
※結線	結線								
※付属	付属								
※火災表示等	火災表示等								
※注	注								
回路	回路								
設定表示温度等	設定表示温度等								
感知器	感知器								
子機	子機								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第36

(その1)

複合型居住施設用自動火災報知設備点検票									
名称		防火 管理者							
所在		立会者							
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	日	TEL				
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	住所					
点検名	受信機	製造者名							
点検項目									
種類・容量等の内容		点検結果	不良内容	措置内容					
子機(内蔵・非内蔵・非常電源)	外形								
※端子電圧	端子電圧	V							
※切替電圧	切替電圧								
※充電電圧	充電電圧								
※結線状況	結線状況								
外装	外形								
警戒区域の表示装置	警戒区域の表示装置	V							
受信機	受信機								
※イニシエーター	イニシエーター	A							
※通話機	通話機								
※結線	結線								
※付属	付属								
※火災表示等	火災表示等								
※注	注								
回路	回路								
設定表示温度等	設定表示温度等								
感知器	感知器								
子機	子機								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際指置した内容を記入すること。
  - 表中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。





別記様式第35 複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源									
	受信機の火災表示									
	受信機の注意表示									
	受信機・中継器の制御機能・電路									
	感知機能									
	感知器回路・ベル回路									
	連動機能									
	無線機能									
	総合点検									
	同時動作動									
※煙感知器等の感度										
地区音響装置の音圧										
※総合動作動										
備考	機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名									
	加熱試験器					メーダ-リ-ー試験器				
	加煙試験器					※感知器用制御試験器				
	外部試験器									
	構造試験用温度試験器									
	減光フィルムカー									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の経過を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 票中央部の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第35 複合型居住施設用自動火災報知設備(その3)

自動試験機能	予備電源・非常電源									
	受信機の火災表示									
	受信機の注意表示									
	受信機・中継器の制御機能・電路									
	感知機能									
	感知器回路・ベル回路									
	連動機能									
	無線機能									
	総合点検									
	同時動作動									
※煙感知器等の感度										
地区音響装置の音圧										
※総合動作動										
備考	機 器 名 型 式 校正年月日 製造者名									
	加熱試験器					メーダ-リ-ー試験器				
	加煙試験器					※感知器用制御試験器				
	外部試験器									
	構造試験用温度試験器									
	減光フィルムカー									

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 指図内容欄には、点検の経過を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記載した書類を添付すること。
  - 票中央部の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。

別記様式第36

特定駐車場用泡消火設備点検票

(その1)

名称				防火管理者	
所在				防火管理者 立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日	TEL	
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所	社名	TEL
点検設備名	ポンプ	製造者名 型式等	電動機 型式等	製造社名 型式等	
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
貯水槽		種別			
水		容量	m <sup>3</sup>		
給水装置					
水圧力計					
バルブ					
周囲の状況					
外					
電圧計・電流計		V	A		
開閉器・スイッチ類					
ヒューズ類		A			
継電器					
表示灯					
結線接続地					
予備品等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定駐車場用泡消火設備点検票

(その1)

名称				防火管理者	
所在				防火管理者 立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日	TEL	
点検者	氏名	点検者 所属会社	住所	社名	TEL
点検設備名	ポンプ	製造者名 型式等	電動機 型式等	製造社名 型式等	
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
貯水槽		種別			
水		容量	m <sup>3</sup>		
給水装置					
水圧力計					
バルブ					
周囲の状況					
外					
電圧計・電流計		V	A		
開閉器・スイッチ類					
ヒューズ類		A			
継電器					
表示灯					
結線接続地					
予備品等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消防火設備（その2）

起動機装置	起動用水圧閉装置	圧スイッチ	設定圧力	MPa			
	起動用水圧閉装置	起動用圧力クワン		MPa			
加圧機	火災感知装置	機能	作動圧力	MPa			
		感知器	専用 兼用				
電動機	外形	軸受					
		継手					
ポンプ	外形	軸受					
		継手					
制御装置	連続計・圧力計	性能					
		性能	MPa				
呼吸器	呼吸器	性能		L/min			
		性能		L			
高圧	性能試験装置	性能					
		性能					
高圧	性能試験装置						
高圧	水槽方式						
高圧	水槽方式						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消防火設備（その2）

起動機装置	起動用水圧閉装置	圧スイッチ	設定圧力	MPa			
	起動用水圧閉装置	起動用圧力クワン		MPa			
加圧機	火災感知装置	機能	作動圧力	MPa			
		感知器	専用 兼用				
電動機	外形	軸受					
		継手					
ポンプ	外形	軸受					
		継手					
制御装置	連続計・圧力計	性能					
		性能	MPa				
呼吸器	呼吸器	性能		L/min			
		性能		L			
高圧	性能試験装置	性能					
		性能					
高圧	性能試験装置						
高圧	水槽方式						
高圧	水槽方式						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消火設備（その3）

減圧のための措置等	管・管継手				
	支持金具・つり金具				
	パルゾ過装位置				
	逃し配管				
	流水検知装置二次側配管 （千作動式のものに限る。）				
	末端試験弁				
	混合装置試験弁				
	標識				
	消火薬剤貯蔵槽				
	消火薬剤計				
泡火薬剤貯蔵槽等	圧力計				
	パルゾ類				
	外形				
泡火薬剤貯蔵槽及び圧送液装置	泡火薬剤混合装置				
	加圧送液装置				
閉鎖液（泡火液）等	外形				
	感知障害				
	放射障害				
	未警戒部分				
開放液（泡火液）等	適応				
	外形				
	放射障害				
	未警戒部分				
開放液（泡火液）等	適応				
	外形				
	放射障害				
	未警戒部分				
開放液（泡火液）等	適応				
	外形				
	放射障害				
	未警戒部分				
感知継手等	適応				
	感知障害				
	放射障害				
	未警戒部分				
一 斉閉栓弁（電磁弁等を含む）					

備考

- この用紙の大きさは、日本標準規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 追加取付のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第35

特定自動車用消火設備（その3）

減圧のための措置等	管・管継手				
	支持金具・つり金具				
	パルゾ過装位置				
	逃し配管				
	流水検知装置二次側配管 （千作動式のものに限る。）				
	末端試験弁				
	混合装置試験弁				
	標識				
	消火薬剤貯蔵槽				
	消火薬剤計				
泡火薬剤貯蔵槽等	圧力計				
	パルゾ類				
	外形				
泡火薬剤貯蔵槽及び圧送液装置	泡火薬剤混合装置				
	加圧送液装置				
閉鎖液（泡火液）等	外形				
	感知障害				
	放射障害				
	未警戒部分				
開放液（泡火液）等	適応				
	外形				
	放射障害				
	未警戒部分				
開放液（泡火液）等	適応				
	外形				
	放射障害				
	未警戒部分				
開放液（泡火液）等	適応				
	外形				
	放射障害				
	未警戒部分				
感知継手等	適応				
	感知障害				
	放射障害				
	未警戒部分				
一 斉閉栓弁（電磁弁等を含む）					

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 追加取付のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36 特定駐車場用泡消火設備（その4）

流水検査装置	バルブ本体等	MPa			
	リターディング・チャージバルブ				
減圧警報装置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置				
泡ヘッド	減圧警報装置				
	外形				
耐震措置	泡放出口障害				
	未警戒部分				
制御盤	周囲の状況				
	外形				
	電圧計				
	表示				
	予備品等				
	スイッチ類				
	ヒューズ類				
表					
結線					
接地					
子備電源及び非常電源	電源の自動 切り替え機能				
	端子配・容量				

- 備考
- 1 この月紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36 特定駐車場用泡消火設備（その4）

流水検査装置	バルブ本体等	MPa			
	リターディング・チャージバルブ				
減圧警報装置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	作動圧力 MPa		
	音響警報装置・表示装置				
泡ヘッド	減圧警報装置				
	外形				
耐震措置	泡放出口障害				
	未警戒部分				
制御盤	周囲の状況				
	外形				
	電圧計				
	表示				
	予備品等				
	スイッチ類				
	ヒューズ類				
表					
結線					
接地					
子備電源及び非常電源	電源の自動 切り替え機能				
	端子配・容量				

- 備考
- 1 この月紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第36

特定自動車用消火設備（その5）

総合点検	
起動性能等	
放射圧力	MPa
希釈容量濃度	%
発泡倍率	倍
2.5%還元時間	Sec

備考

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指圖内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第35

特定自動車用消火設備（その5）

総合点検	
起動性能等	
放射圧力	MPa
希釈容量濃度	%
発泡倍率	倍
2.5%還元時間	Sec

備考

機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
測定機器							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 指圖内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

附 則

1 この告示は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成三十一年七月一日から施行する。

2 この告示による改正後の消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式別記様式第一から第三十六までに規定する様式は、前項の規定にかかわらず、平成三十一年九月三十日までの間は、なお従前の例によることができる。

○消防庁告示第六号

消防法施行規則（昭和三十六年自治省令第六号）第三十一条の六第四項の規定に基づき、平成十六年消防庁告示第九号（消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に依じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式）の一部を次のように改正する。

平成三十一年四月十八日

消防庁長官 黒田武一郎

次の表により、改正前欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の破線で囲んだ部分のように改める。



改正後

改正前

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

消防長（消防署長）（市町村長） 殿

届出者

住 所

氏 名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。  
記

所在地			
防火名称			
対 象 物	規 模	階 地下	延べ面積 m <sup>2</sup>
規 模	地上	階	延べ面積
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等			
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 点検者が建築の建築又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記載し、添付すること。  
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
4 ※印刷欄は、記入しないこと。

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

消防長（消防署長）（市町村長） 殿

届出者

住 所

氏 名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。  
記

所在地			
防火名称			
対 象 物	規 模	階 地下	延べ面積 m <sup>2</sup>
規 模	地上	階	延べ面積
点検期間	年 月 から	年 月 まで	年 月 まで
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	別添のとおり		
点 検 票	住 所	社 名	電話番号
氏 名	種 類	交付知事	講習受講状況
種 類	消防設備士	交付年月日	受講年月
種 類	甲 種 類	交付番号	都道府県
種 類	乙 種 類	年月日	年 月
種 類	特・第1・第2種	交付年月日	再講習受講状況
種 類	特・第1・第2種	交付番号	年 月
種 類	特・第1・第2種	年月日	年 月
種 類	特・第1・第2種	号	年 月
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 点検者が建築の場合、別記様式第3に記載し、添付すること。  
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
4 ※印刷欄は、記入しないこと。  
5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。  
6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合においては、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告表

（その1）

名称	防火管理者	所在地	点検実施責任者	年 月 日～	年 月 日	設備名	点検結果		措置内容	立会者
							判定	不良内容		
点検種別	機器点検・総合点検（設備等設置維持計画による点検）		点検年月日	年 月 日～	年 月 日					
							良・不良			
							良・不良			
							良・不良			
							良・不良			
							良・不良			
							良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告表

（その1）

名称	防火管理者	所在地	点検実施責任者	年 月 日～	年 月 日	設備名	点検結果		措置内容	立会者
							判定	不良内容		
点検種別	機器点検・総合点検（設備等設置維持計画による点検）		点検年月日	年 月 日～	年 月 日					
							良・不良			印
							良・不良			印
							良・不良			印
							良・不良			印
							良・不良			印
							良・不良			印

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の要措置した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

（その2）

設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の結果確認した内容を記入すること。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

（その2）

設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印
	良・不良			印

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の結果確認した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

住所		点検者		設備名
氏名	電話番号	氏名	電話番号	
資格				
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 1 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 2 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 3 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 4 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 5 種	年 月 日			年 月 月
乙種 6 種	年 月 日			年 月 月
乙種 7 種	年 月 日			年 月 月
備考				
資格				
種類等	交付年月日	交付番号		有効期限
特 1 種	年 月 日			年 月 日
第 2 種	年 月 日			年 月 日

住所		点検者		設備名
氏名	電話番号	氏名	電話番号	
資格				
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月
甲種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 1 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 2 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 3 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 4 種	年 月 日			年 月 月
甲・乙種 5 種	年 月 日			年 月 月
乙種 6 種	年 月 日			年 月 月
乙種 7 種	年 月 日			年 月 月
備考				
資格				
種類等	交付年月日	交付番号		有効期限
特 1 種	年 月 日			年 月 日
第 2 種	年 月 日			年 月 日

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合に、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

4 消防設備及び設備点検資格者の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和36年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免許又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免許、第二種電気主任技術者免許もしくは第三種電気主任技術者免許のいずれかの免許の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免許の交付を受けている者を除く。）

別記様式第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

住所		点検者		設備名
氏名	電話番号	氏名	電話番号	
資格				
種類等	交付年月日	交付知事	講習受講状況	
消防設備士	年 月 日		受講地	受講年月
甲種	年 月 日		富田府県	年 月
乙種	年 月 日			
再講習受講状況	交付年月日		受講年月	
種類	年 月 日		年 月 月	
特 1 種	年 月 日		年 月 月	
消防設備点検資格者	第 1 種	年 月 日	年 月 月	
	第 2 種	年 月 日	年 月 月	
備考				
住所				
氏名	電話番号	氏名	電話番号	
種類等	交付年月日	交付知事	講習受講状況	
消防設備士	年 月 日		受講地	受講年月
甲種	年 月 日		富田府県	年 月
乙種	年 月 日			
再講習受講状況	交付年月日		受講年月	
種類	年 月 日		年 月 月	
特 1 種	年 月 日		年 月 月	
消防設備点検資格者	第 1 種	年 月 日	年 月 月	
	第 2 種	年 月 日	年 月 月	

住所		点検者		設備名
氏名	電話番号	氏名	電話番号	
資格				
種類等	交付年月日	交付知事	講習受講状況	
消防設備士	年 月 日		受講地	受講年月
甲種	年 月 日		富田府県	年 月
乙種	年 月 日			
再講習受講状況	交付年月日		受講年月	
種類	年 月 日		年 月 月	
特 1 種	年 月 日		年 月 月	
消防設備点検資格者	第 1 種	年 月 日	年 月 月	
	第 2 種	年 月 日	年 月 月	
備考				
住所				
氏名	電話番号	氏名	電話番号	
種類等	交付年月日	交付知事	講習受講状況	
消防設備士	年 月 日		受講地	受講年月
甲種	年 月 日		富田府県	年 月
乙種	年 月 日			
再講習受講状況	交付年月日		受講年月	
種類	年 月 日		年 月 月	
特 1 種	年 月 日		年 月 月	
消防設備点検資格者	第 1 種	年 月 日	年 月 月	
	第 2 種	年 月 日	年 月 月	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合に、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。

附 則

1 この告示は、公布の日から施行する。ただし、「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める部分は、平成三十一年七月一日から施行する。

2 この告示による改正後の消防法施行規則第三十一条の六第一項及び第三項の規定に基づく消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式別記様式第一から第三までに規定する様式は、前項の規定にかかわらず、平成三十一年九月三十日までの間は、なお従前の例によることができる。